

シンガポール日本商工会議所

MCI (P) NO.042/02/2023
Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore
Website: <http://www.jcci.org.sg>



日星企業の視察旅行から垣間見る、 市場を複眼的に捉える重要性

星・馬の企業30社と、日本企業を視察

昨年10月の水際対策緩和による日本-シンガポール間の人の往来の復活に伴い、IGPIシンガポールにおいても両国企業の各国市場への進出や事業拡大をサポートする機会が増えています。今年2月には、日本で生産する農産物や加工食品のシンガポールでの拡販を目指す日系企業によるシンガポール視察のほか、シンガポールとマレーシアの小売関連企業約30社を率いて日本への視察を実施する機会がありました。その際印象に残った関係者の発言をもとに、市場を複眼的に捉える意義について見ていきます。

立地や客層の属性で変わり得る市場

農産物を生産する西日本で最大級の日系企業とは、シンガポールの小売や外食企業を訪問しました。訪問先の一社は、シンガポールを象徴するマールライオン公園を望む一角に立地する狭小店舗でデザートを販売しています。地元の消費者が普段は訪れない場所柄もあり、コロナ禍での営業は苦戦したと言いますが、シンガポールへの入国者数の約20%を占める中国からの渡航者が戻りつつある足元では、デザート数品のみで月間約5万Sドルの売上を誇ります。一口に市場進出と言っても、出店立地や通行客の属性次第では市場自体が変わり得ることを示す好例だと考えます。

シンガポール人口の3倍が訪問するモール

またシンガポールとマレーシアの企業とは、日本の小売や物流企業を訪問しました。訪問先の一社は総合スーパーを中心に様々な業態の小売事業を展開していますが、その中で一行は、日本国内で最大級のショッピングモールを視察しました。このモールへの

来店客数が年間16百万人との説明を受けた際に、あるシンガポール人は、中国からシンガポールへの渡航者が年間3.6百万人(2019年)であることを引き合いに出してモールへの来店客数の規模感を解釈していました。中国からの渡航者数の4倍以上、自国の人口の約3倍が訪問するモールへの出店は、多くのシンガポール小売企業にとって魅力的に映ったようです。

シンガポール企業の日本進出は加速の流れ

上述したモールの事例はさる事ながら、国内市場での成長余地が限定的なシンガポール企業による日本進出の動きは、間違いなく加速していくと見ています。2月に日本視察を実施した際にも、同じくシンガポールから日本視察に来ていたCrystal Jade、Tung Lok、Wok Hey、Ijoozといった外食企業と交流する機会がありました。弊社においても、シンガポール企業の日本進出に際し、パートナーの選定から業態の現地化や立地戦略など、日本で成功するために必要なサポートに関しての問い合わせが増えています。



執筆者紹介

IGPIシンガポール ディレクター
山崎 良太 Ryota Yamazaki

マスク、カート・サーモン、

デロイト コンサルティングを経て現職。

2015年よりシンガポールを拠点として域内各国で小売、消費財、運輸分野を中心とする企業の新規市場参入、事業デューデリジェンス、PMI、オペレーション改善のプロジェクトに従事。横浜翠嵐高等学校、慶應義塾大学経済学部卒。シンガポールPR(永住者)

IGPIシンガポールについて

株式会社 経営共創基盤 Industrial Growth Platform, Inc. (IGPI) は東京に本社を置き、長期的・持続的な企業価値・事業価値の向上を目的とした『常駐協業(ハンズオン)型成長支援』を軸に、企業や事業の様々な発展段階における経営支援を実施しております。シンガポールでは2013年に設立以来、日本企業に加え、東南アジア各国の政府機関やスタートアップ企業など数多くのクライアントとの長期的な信頼関係を構築してまいりました。 [✉ info_singapore@igpi.co.jp](mailto:info_singapore@igpi.co.jp)

主な支援テーマ

- グローバル拡大
- 新規事業開発・オープンイノベーション
- 海外子会社の収益改善
- 地域統括拠点の機能強化
- 現地パートナーの探索・提携
- クロスボーダー M&A

2023
APR

月報

CONTENTS

<特集 年次総会>

- 2023年 年次総会議事録 p2
- 2023年 年次総会／開会宣言・挨拶 会頭 藤 浩蔵 p4
- 就任挨拶 新会頭 馬場 孝一郎 p5
- ご挨拶 駐シンガポール日本国臨時代理大使 高橋 良明 p6
- 事業報告書（総括編） p7
- 事業報告書（事項編） p10
- 2023年度 理事名簿 p30
- 2022年 収支決算 p32
- 2023年 収支予算 p33
- 2023年 年次総会（写真） p34

<活動報告・各種ご連絡>

- 前年度寄付先団体・奨学生紹介 p35
- 理事会議事録（2023年2月） p38
- 入会承認会員一覧（2023年3月）／新規入会会員紹介 p39
- 在宅勤務に関するアンケート p40
- 2月－3月 イベント写真 p42

月報題字：麗扇会 青木 麗峰
表紙写真：JCCI事務局
写真タイトル：Henderson Waves

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE
10 Shenton Way # 12-04/05 MAS Building Singapore 079117
Tel: 6221-0541 Fax: 6225-6197 Website: <http://www.jcci.org.sg>

シンガポール日本商工会議所 2023年 年次総会議事録

(1) 総会成立の報告

梁事務局長より、現在の出席者数は456名（実出席者36名、オンライン参加者31名、委任状による出席者389名）であり、会員数の過半数の出席を得たため、定款第21条に基づき、総会が有効に成立する旨の報告があった。

(2) 議長選任

定款第23条に基づき、藤会頭が議長に選任された。

(3) 開会宣言

藤会頭より2023年年次総会の開会宣言が行われた。

(4) 会頭挨拶

藤会頭より2022年度を総括し挨拶があった。

（開会宣言・挨拶は別掲）

(5) 2022年事業報告（案）の審議

河田副会頭より2022年事業報告（案）につき説明があり、諮ったところ異議なく承認された。

（2022年事業報告書は別掲）

(6) 2022年収支決算（案）の審議

重松財務担当理事より2022年収支決算（案）について説明があった。

(7) 2023年度収支予算（案）の審議

重松財務担当理事より2023年収支予算（案）について説明があった。

(8) 監査報告

渡邊監事から監査報告として、2022年収支決算（案）について厳正に監査した結果、決算内容は適正かつ妥当であった旨、説明があった。

上記、2022年収支決算（案）、2023年収支予算（案）について諮ったところ、異議なく承認された。

（2022年収支決算・2023年収支予算は別掲）

(9) 監査人の任命について

梁事務局長より、2023年度の監査人として、KRESTON DAVID YEUNG PACを任命したい旨の提案があり、諮ったところ異議なく承認された。

(10) 理事（選任理事）選挙結果の審議

辻井選挙管理委員長より、2023年度選任理事の選挙結果について、定款第36A条の定数にあたる28名の立候補があり、理事選挙管理規定第10条に基づき総会の承認を得ることにより、全員無投票当選となる旨の報告があり、諮ったところ、異議なく承認された。

(総会を一時休会。その間、別室にて臨時理事会を開催し、正副会頭候補者選出及び推薦理事を任命。)

(11) 新会頭の選任

総会を再開し、辻井選挙管理委員長より、臨時理事会において、選挙管理委員会内規第1条第1項に基づき、

TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD 馬場 孝一郎 氏

が、新会頭候補者に選出された旨の報告があり、総会にて諮ったところ異議なく承認された。馬場新会頭が議長を引き継ぎ、総会の議事進行を行った。

(12) 新推薦理事の任命結果の報告

辻井選挙管理委員長より、臨時理事会において2023年度の推薦理事として8名が任命された旨、報告があった。

(2023年度選任理事及び推薦理事の名簿は別掲)

(13) 新副会頭の選任

辻井選挙管理委員長より、臨時理事会において、選挙管理委員会内規第2条第1項・第2項に基づき、

MARUBENI ASEAN PTE LTD 河田 勝 氏

JAPAN AIRLINES CO LTD 土橋 健太郎 氏

MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD 江口 大二郎 氏

MIZUHO BANK LTD. 河野 篤哉 氏

SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION 重松 秀臣 氏

TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD 村上 彰宏 氏

以上、6名の新副会頭候補者を選出された旨の報告があり、総会にて諮ったところ異議なく承認された。

(14) 新会頭挨拶

馬場新会頭より2023年度に向け挨拶があった。

(挨拶は別掲)

(15) 来賓ご挨拶

在シンガポール日本国大使館の高橋 良明・臨時代理大使よりご挨拶をいただいた。

(挨拶は別掲)

(16) 閉会

馬場新会頭より2023年年次総会の閉会宣言が行われた。

以 上

2023年 年次総会／開会宣言・ご挨拶

シンガポール日本商工会議所

会頭 藤 浩蔵



会頭の藤でございます。定款第23条の定めに従いまして、私が本日の年次総会の議長を務めさせていただきます。それでは、「シンガポール日本商工会議所 2023年 年次総会」の開会を宣言致します。

会員の皆様におかれましては、ご多忙の中、この年次総会にご出席賜りまして、誠に有難うございます。総会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

昨年3月の総会より大島前会頭の後を引き継ぎ、会頭職を務めさせていただきましたが、本日まで、会頭の重責を全うすることが出来たのも、日本大使館やジェットロシンガポールの皆様、そして何より、会員の皆様方のご理解とご協力によるものであると、心から厚く御礼を申し上げます。

2022年を振り返りますと、オミクロン株の感染再拡大に始まりましたが、世界各国は、その重症化リスクに鑑み、ワクチンのブースター接種を前提として各種規制を撤廃し「コロナとの共存」、いわゆる「ウイズコロナ」に舵を切りました。これにより国境を越えた人流もコロナ前の水準に徐々に戻りつつあり、2022年は「新しい常態（ニューノーマル）」の始まりの年と位置付けられるのではないかと思います。

2022年のJCCIの活動は、各部会では、フィジカルでのイベントを通じたネットワーキングが順次再開、同時に、情報提供等を目的とした各種ウェビナーは引き続き活発に行われ、まさにフィジカルとWEBの各々のメリットを最大限に生かしたハイブリッドの活動様式が確立しつつあります。また、アセアン域内における活動として、8月に、フィジカルでは3年ぶりとなるリムASEAN事務総長とJETRO、ASEAN日本人商工会議所連合会との対話がジャカルタで開催され、進出日系経済界の要望書を提出しました。

当地のビジネス環境については、ご承知のとおり、シンガポールの外国人労働者に対する就労ビザの発給基準は厳格化の一途を辿っており、多くの進出日系企業が、将来の人材確保に少なからず不安を抱えているのも事実でありま

す。JCCIでは、昨年2度にわたりシンガポール人材開発省との対話の機会を持ち、我々の感じている懸念を率直に伝えてきました。そして、11月には、タンシーレン大臣と会員企業との対話が実現しました。これらの対話を通じた収穫は2つあり、1つは、大臣自ら日本企業に対する期待、サポートティブなコメントを多くいただいたこと、2つめは、JCCIとしてMOMとパイプができ、何か困ったことがあれば何時でも実務レベルで相談できる土壌ができたことです。今後、政府の基本方針を踏まえた上で、まさに適材適所の観点で就労ビザ取得に困難が生じた際は、遠慮なくJCCIにご相談ください。我々の率直な声を届けることはシンガポールの更なる発展にも寄与すると思っています。

JCCIの会員数は、コロナ禍の影響を脱出しつつも、ビジネス環境の変化に伴う事業再編などを理由に、2022年12月末時点で、前年同月から3会員減となる790会員となりました。微減ではありますが、日系企業の代表的な経済団体として、日本のプレゼンスを維持・向上させるためにも、JCCIの基盤強化・会員増強が引き続き重要なミッションでございます。

さて、いよいよ本日をもちまして、2022年度の本所全役員の任期は満了となります。会頭就任以来、会員企業の皆様方から頂戴しましたご支援とご指導に対しまして、全役員を代表し、心から御礼を申し上げます。また、社業で大変お忙しい中、献身的に当会議所の活動にご尽力頂きました副会頭、理事、監事、参与の皆様、月報の発刊、賃金調査、会員懇親パーティー・合同新年会実施に関わっていただきました委員会の皆様、そして、事務局の皆さん、誠にありがとうございました。

このシンガポール日本商工会議所の益々の発展と、会員の皆様方の一層のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

以上

就任挨拶

シンガポール日本商工会議所

新会頭 馬場 孝一郎



このたび、皆様のご推挙をいただき、伝統あるシンガポール日本商工会議所の会頭を拝命いたしました。甚だ微力ではございますが、重責を全うすべく全力を傾けて参ります。会員の皆様には何卒ご支援を賜りますよう、宜しく申し上げます。

さて、ここシンガポールでは新型コロナウイルスに関する各種規制が撤廃され、日常生活と経済活動には、コロナ以前の活気と賑わいが戻ってきました。

コロナに勝利し、ハブ機能がますます強化された当地において活動するシンガポール日本商工会議所としては、ぜひとも、この「天の時」、「地の利」を活かしながら、更なる「人の和」を作り出すために、シンガポール政府、他の経済団体、政府機関などとの連携を一層に深めていき、日系企業の支援とプレゼンス向上に取り組んで参ります。

本年度のJCCIと致しましては、基本的には、これまでの歴代会頭が受け継いでこられた本会議所の役割を踏襲しつつも、JCCIと会員企業が更に大きく飛躍できるような事業活動を実現したいと考えております。以下、本年度の4つの基本的な取り組みについて説明いたします。

1. 「情報提供・ネットワーク拡大」

会員の皆様からの入会理由には、「在星日系企業とのネットワークづくり」が一番に挙げられています。その大きな期待に応えられるように、引き続き、対面、オンライン、そしてハイブリッドという形式のそれぞれの特徴を活かしながら、会員ニーズの高いテーマの最新情報を、各種イベントや機関紙「月報」などを通じて、タイムリーに提供していきます。更に、会員企業のビジネスに寄与できるよう、日系企業の枠を超えて、当地で活躍するローカル企業や他国の企業との連携も模索していきます。

2. 「ビジネス支援・環境改善」

ビジネス支援活動として、会員企業から好評を頂いているメール配信サービスをはじめ、月報・ホームページでの広告、中小企業のためのプレゼンテーション大会や、自社PRできる会員企業名鑑の発行などを継続していきます。また、日頃から会員企業の「駆け込み寺」や「よろず相談窓口」になるように、事務局も全力で対応していきます。

更に、会員のビジネス環境の改善を図るべく、シンガポール政府機関とのチャンネルを維持・拡大していきながら、アセアン域内でも、日本人商工会議

所連合会とアセアン事務局との対話をはじめ、各国の日本商工会議所やジェトロと連携して対応していきたいと考えております。

3. 「基盤強化」

現在、シンガポール日本商工会議所には、773会員の皆様にご入会を頂いておりますが、残念ながらその数は減少傾向にあります。シンガポールの特徴は、多様な業種の企業が進出されていることであり、幅広い分野の企業との交流を通じて、新たなビジネスチャンスを創出できることです。JCCIが持つ各方面のネットワークを活用していただくことで、それが可能になるということ、より多くの企業に、ご理解を頂き、ご入会を頂けるよう取り組んでいきます。

4. 「日本のプレゼンス向上」

コロナ下の数年間、世界の日本に対する見方、日本の世界における存在感の変化は、皆様も身をもって感じられたことと思います。30年間上がらない平均賃金、そして急激な円安といった暗いニュースが目立ちます。幸いにも、ここシンガポールにおいては、日本、そして日本品質に対する評価と信頼が根強く、日系企業が活躍できる場面がまだ数多くあります。このシンガポールから日本を元気にしていくことを目標として、本年度の基本方針を「**強く、誇り高く、日本をアピール**」といたしました。私自身も、日本大使館、日本人会、ジェトロなど、日本コミュニティの皆様とも協力しながら、各種イベントにも参加し、あらゆる機会を通じて日本の強靱性と存在感をアピールしていきます。そしてシンガポール社会に貢献し、シンガポールの皆様との絆をさらに深める活動を展開していきます。

最後になりますが、藤・前会頭におかれましては、ご多忙の中、様々な事業へ積極的に取り組んで頂き、シンガポールにおける日系企業のプレゼンス向上に多大な貢献をしていただきました。この場をお借りし、全会員を代表して厚く御礼申し上げます。

以上が、会頭就任に当たりまして、私の所信表明ですが、これも会員皆様のご協力とご参画があってこそなし得るものです。今後も、皆様のご支援・ご協力を賜りながら、シンガポール日本商工会議所が一層発展できるよう、尽力してまいります。

一年間、どうぞよろしくお願い致します。

以上

ご挨拶

駐シンガポール日本国臨時代理大使

高橋 良明

シンガポール日本商工会議所（JCCI）の2023年年次総会に当たり、大使館より一言ごあいさつ申し上げます。

まず、藤会頭をはじめ、この一年間、役員を務められた皆様におかれましては、大変お忙しい中、JCCIのために御尽力頂きましたことにつき、心より敬意を表します。また、本日選任された馬場新会頭はじめ新役員の皆様に対し、御就任にあたりお祝い申し上げます。

さて、この1年間を振り返りますと、本年は、2020年から続いたコロナ禍での先行き不透明感を払拭する大きなターニングポイントであったかと思えます。日本への渡航についても、昨年10月に水際措置が緩和され、先月2月のシンガポールから日本への渡航者数は27,000人となりました。これは、コロナ前の2019年2月の渡航者の数を凌ぎます。コロナ期間中、コロナが明けても人々の往来は戻らないのではないかと不安の声も聞かれましたが、そのようなこともなく安堵しております。また、対面での会議も多く開催されるようになり、オンラインの画面上ではなかなか伝わらなかった、対面での感覚を再認識し、そのありがたみを痛感しております。

今年度は新たな門出の年であったわけですが、コロナ渦からの通常ビジネスへの復帰は、特に外国の地では容易ではなく数多くのご苦勞があったかと存じます。そうした状況の中で、JCCIが主催するセミナーやネットワーキングイベントを通じて、企業を超えて横の連携を図ることは、同じ悩みを共有しその解決法を探る場として大いに有意義であったのではないかと思います。藤会頭をはじめ、会員企業の皆様が、JCCIの活動を通じてコロナ渦の日星経済活動を支えていただいたことに対して、感謝の念を表します。

世界に目を向ければ、ウクライナ戦争、エネルギーや物価の高騰、気候変動、少子高齢化など、世界の共通課題としてこれまで以上に国際間の連携を深めていく必要が生じております。企業の皆様の活動にあっても、エネルギー問題やサプライチェーン構築、当地の労働条件の問題など、一つの企業だけでは検討が難しくなっており、連携の強化の必要性を感じている方も多くいらっしゃるかと存じます。大使館と致しましても、引き続き、JCCIの活動を全面的にご支援申し上げつつ、それを通じて日本とシンガポールとの間の官民の良好なパートナーシップが一層深まるよう努力して参りたいと存じます。

昨年以降、岸田総理大臣をはじめとして、総務大臣、外務大臣、財務大臣、農水大臣、経産大臣、防衛大臣、自民党政調会長様など多くの要人がシンガポールを訪問し、政府間の交流も活発化しています。また、当地の状況を日本に伝えるという観点では、皆様のご協力を得て、これら要人の方々に現場を見て感じていただくことができました。引き続き皆様のお力をお借りして、官民での協力をさらに進めたいと存じます。

馬場新会頭をはじめとして、JCCIとは、いつでも緊密に連絡を取り合える関係を引き続き維持して行ければと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

以上2023年年次総会に際しての私のご挨拶とさせていただきます。

はじめに

2022年は、オミクロン株の流行により、行動の追跡や出勤・会食の人数制限など、新型コロナウイルスとの闘いの継続からスタートした。幸いにも、4月以降は、シンガポール政府による水際措置の緩和をはじめ、マスク着用や出勤体制、イベントなどに関する各種制限の撤廃により、日常生活と経済活動には徐々にコロナ前の活気が戻り、Withコロナのニューノーマル時代が始まったと言える。

2022年のシンガポール経済をみると、シンガポール貿易産業省（MTI）は、2022年の実質GDPを2021年比3.6%増とし、2021年の7.6%増から減速したと発表した。世界的な景気後退による製造業の伸び悩み、約6%上昇のCPIによるインフレや持続的なサプライチェーンの混乱などが悪影響を与えた。尚、政府は2023年のGDP成長率を0.5～2.5%と予想している。

一方、労働市場は力強く回復している。シンガポール人材省（MOM）3月15日の発表（改定値）によると、就業者数は前年比22万7800人増と、過去最大の伸び幅となり、コロナ前の水準を2.9%上回った。失業率も2.1%（国民のみ3%）とコロナ前の水準より低く、労働市場の需給逼迫や景気回復が失業率改善に寄与した。

シンガポール日本商工会議所の会員数は、2022年12月末時点で、前年同月から3会員減の790会員となった。

2022年の総括

年度当初に基本方針を「企業ニーズと環境変化に対応する事業活動の追求」とし、「新型コロナウイルスへの対応」、「情報提供・ネットワーク拡大」、「ビジネス支援・環境改善」、「日本のプレゼンス向上」、「基盤強化」の5点を重点的取り組みとして掲げ、様々な事業活動に取り組んだ。

1. 新型コロナウイルスへの対応

(1) タイムリーな情報提供と相談対応

在シンガポール日本大使館、ジェトロ・シンガポール事務所と共同で新型コロナウイルスに関する相談窓口を運営し、コロナ禍でのビジネス支援に関する相談等に対応した他、シンガポール政府（MOH、MOM）および日本政府等の発表による最新情報を計16回のメール配信を行った。

(2) 各社対応・対策に関する調査

会員企業のコロナ対応状況を把握し、対策方法を共有するため、ジェトロ・シンガポール事務所と連携し、「新型コロナウイルスへの対応・対策アンケート調査」を実施した。計196社から回答を得て、会員企業に報告した。

(3) 水際対策に対する要望

9月に、在シンガポール日本大使館を通じて、日本政府に「日本の水際対策の早期緩和・撤廃に向けたご支援のお願い」を提出した。

2. 情報提供・ネットワーク拡大

(1) 部会・委員会の取り組み

商工会議所の根幹である8部会が各部長会の指導の下、オンライン・対面・ハイブリッドの形式を活用しながら、会員ニーズに即したセミナーなどを独自や他部会共同で開催するほか、コロナ関連制限が緩和されてから、部会員の皆さんが待ち望んでいた懇親会、視察会を積極的に展開し、ネットワークづくりに努めた。

会員サービス委員会（委員長：小林広樹副会頭）主催の会員講演会では、各分野の専門家を招き、シンガポール政府の政策動向や先端産業・周辺国の経済環境の最新情報を提供した。また、コロナ禍により中止していた年末の「

会員懇親パーティー」も、3年ぶりに開催され、432名の会員が参加し、対面での交流やラッキードローを楽しんだ。



(2) 賃金・ボーナスなど各種調査による情報提供

賃金調査委員会（委員長：宮本俊成理事）では、4月1日から6月17日「2022年賃金調査」を実施、会員企業365社から回答（回答率50.9%）を得た。同調査は、部会や社員の職種別にまとめられており、日系企業ローカル社員の賃金動向や景況感の見通しなど、会員企業の関心が高い内容となっていた。7月に、「2022年調査結果報告会並びにNWCガイドライン説明会」ハイブリッド開催し、243名が参加した。

ほか、会員企業などの要望に応じ、「就労許可に関するアンケート」、「ビザ・出勤体制・賃料・電気料金に関するアンケート」など、計4テーマの調査を行い、結果を会員企業に共有した。

(3) 機関紙「月報」の発行

広報委員会（委員長：土橋健太郎副会頭）が毎月企画・編集し、機関紙「月報」を発行した。シンガポールでのビジネスに役立つ様々なテーマをタイムリーに取り上げ、毎号、特集記事4本で構成している。紙面については、紙媒体での配布に加え、ホームページ上にアップロードをし、会員企業の方々に広く読んでいただけるようにしている。2022年は、採用・インターシップに関するアンケートの実施、また規制緩和により、対面で開催するイベントも再開し、年の後半にかけて、

多くの活動写真を掲載した。

3. ビジネス支援・環境改善

(1) 会員企業向けのビジネス支援事業

メール配信サービス（登録者約2200人）や月報・ホームページでの広告、中小企業のためのプレゼンテーション大会、「企業名鑑2023年版」の発行など、会員企業に対し、自社PRが無料もしくは安価でできるメニューを多数用意し、年間利用者が累計400社以上。またJCCIホームページから最新の会員名簿をダウンロードできるサービス（会員限定）も多くの会員企業に活用されている。

このほか、毎月一度、計12回の無料経営相談も実施、延べ29社が利用した。

(2) シンガポール政府・業界団体との交流・要望活動

会員企業が活動しやすい経営環境づくりに資するため、シンガポール政府機関、経済団体等との意見交換を実施した。2022年は、多くの会員企業が抱く就労ビザの厳格化による人材確保の課題に焦点を当て、シンガポール人材開発省（MOM）事務方と2回の意見交換を行ったうえ、11月タンシーレン大臣とJCCI会員とのダイアログも実現した。大臣と正副会頭をはじめ、117名の日系企業担当者が直接交流し、率直に意見交換したほか、MOMの実務担当者との相談チャンネルも作られた。



(3) アセアン域内での環境改善を目指す活動

アセアン域内各国の日本商工会議所と連携しながら、シンガポールのみならず、アセアン全体の投資環境の改善活動に取り組んだ。6月に「第2回日ASEANビジネスウィーク」に藤浩蔵会頭が参加、JCCIの活動を紹介した。また8月に、3年ぶりにジャカルタでハイブリッド開催されたASEAN事務総長とジェットロ、ASEAN日本人商工会議所連合会（FJCCIA）との対話にも藤会頭が参



加した。各国の日系企業・商工会議所の現状と課題を提示し、ASEAN経済復興への貢献やASEAN横断のガイドライン策定、経済統合の推進等について要点を絞った上で、要望書を提出した。

4. 日本のプレゼンス向上

(1) シンガポール政府機関・地元経済団体等との交流事業

前述のMOMとの対話・チャンネルづくりのほか、シンガポール経済開発庁（EDB）、シンガポールビジネス連盟（SBF）などの政府機関、団体との意見交換も行った。特にシンガポール留日大学卒業生協会（JUGAS）とは、初のビジネスコラボ事業として、ネットワークイベント及びシンガポールにおけるサステナビリティ社会づくり講演会を共催し、両団体から50名の会員が参加した。

(2) 政府機関・経済団体へ本所代表者を派遣

シンガポールビジネス連盟（SBF）理事に藤会頭が就任、理事会やシンガポール政府高官・有力経営者との懇談会などに出席し、JCCIの活動をアピールした。また、藤会頭は大阪・関西万博Executive Advisorに就任、当地において、2025年開催予定の万博をPRするほか、茶道裏千家淡交会シンガポール協会の顧問にも就任し、各種交流イベントに出席した。

また、シンガポールの賃金決定に大きな影響力を持つ全国賃金評議会（NWC）に宮本賃金調査委員長が参加し、最新情報の収集と地元労使ネットワークづくりに励んだ。

(3) JCCI基金活動を通じた地域社会への貢献

詳細は後述「6. 基金活動：地域社会への貢献」を参照。

5. 基盤強化

(1) 会員増強活動

JCCIに関心を持つ非会員企業等に対し、積極的に事業活動を紹介、入会勧誘を行ったほか、理事を中心とする会員企業に、非会員企業の紹介と推薦を依頼し、効果が見られた。

(2) 上半期（1～6月）会費の減免

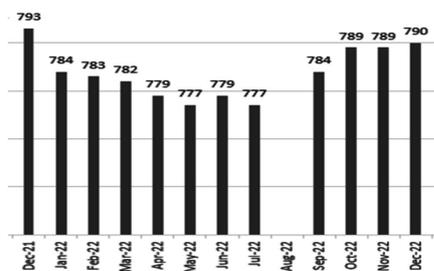
コロナ禍における会員企業の負担を減らすため、上半期（1月～6月）会費半減の措置を実施した。

(3) 2022年会員数の状況

2022年の会員数の推移は、2021年12月末の793会員から2022年12月末の790会員へと、3会員の減少となった。

◆入会：計 36会員

主な理由：「JCCI会員との交流」、
「当地におけるビジネスネットワークの拡大」



◆退会：計 39 会員

主な理由：法人会員＝「撤退・閉鎖」、「縮小・譲渡」、「代表者の現地化による日本人駐在員不在」、「経費削減」

個人会員＝「退職」、「帰国」

2022年12月末のカテゴリー別会員数は次のとおり。

() 内は1年間の増減数。

A 会員 338 (- 9) ; B 会員 193 (+ 5) ;

C 会員 193 (- 1) ; D 会員 66 (+ 2)

6. 基金活動：地域社会への貢献

JCCI基金は1990年に「地元社会との融和、地元企業との調和ある発展」のため、独立したチャリティー組織として設立され、2016年末より、IPCステータスを取得、寄付企業が税制上の恩恵を受けられる組織体系・内部制度を構築している。募金、寄付、留学生奨学金を中心に活動した。その成果を発表するため、12月7日に、2022年の募金報告および寄付金・奨学金の贈呈式を開催し、JCCI基金の概要や活動に関する説明に加え、選ばれた寄付先団体や奨学生の紹介を行った。



(1) 募金活動

2022年の募金活動は、基金募金委員会（委員長：仙波靖雄理事）が中心となって、2022年8月から12月まで精力的に取り組まれた。基金募金委員長と各部会長名による募金依頼状の送付、基金募金委員会委員及び各部会正副部会長の積極的な協力もあり、150会員から19万1,350シンガポールドルの寄付金を募った。

(2) 寄付活動

本所基金における寄付活動は、芸術（全ての芸術的創作活動）、文化（演劇、ダンス、詩、写真などあらゆる文化活動）、スポーツ（全てのアマチュアスポーツ、健康増進運動を含む）、教育（社会教育、日本語教育を含む）の4つの分野の発展・振興を支援することを目的に、日本との繋がりや日星間の交流促進に資する、草

の根的な活動を支援している。

2022年寄付については、諮問委員会（委員長：杉浦裕之理事）において、厳正な選考を行った結果、コロナ支援関連の特別寄付を含め、25団体の28案件への寄付（総額：29万9,400シンガポールドル）が決まった。

(3) 留学生奨学金

留学生奨学金には、シンガポール国立大学（NUS）、南洋工科大学（NTU）、シンガポール工科デザイン大学（SUTD）などから17人の応募があり、留学生制度委員会（委員長：河田勝副会頭）による選考面接会を行った結果、2023年9月からMs Lim Siew PingとMs Amelia Sim Ying Zhiが早稲田大学へ、Ms Sephie Lean Yu Wenが国際基督教大学へ、JCCI基金奨学生として、約1年間留学することになった。

また、JCCI会員やこれからの留学候補者となるシンガポールの大学生等に、本奨学金制度や留学生の日本での活動について知って頂くため、8月12日に「Dialogue with JCCI Scholars」をハイブリッドで開催し、留学を終えた学生からの報告や過去の留学生との対話セッションなどが行われた。

7. 日本人コミュニティとしての活動

(1) 新年賀詞交換会の開催

2021年に続き、2022年も恒例の新年賀詞交換会をオンラインで、在シンガポール日本大使館、シンガポール日本人会と共催し、山崎純大使、中西博会長、及び大島猛会頭からの年頭挨拶や獅子舞の演舞を配信した。

(2) 大使の送別会と歓迎会の開催

在シンガポール日本大使館の山崎純大使の退任と石川浩司大使の着任を受けて、シンガポール日本人会と共同で、山崎大使送別会および石川大使歓迎会を開催した。



(3) 他の機関・団体の主要行事・会議等への後援・協力

「国際仲裁ウェビナー」、「Asia HR Forum 2022」、「The Singapore International Energy Week (SIEW) 2022」などの9イベントに後援名義の使用を許可したほか、ジェトロ・シンガポールを始めとする公的機関や団体が主催する各種イベント・セミナーや調査、日本各省庁の補助金・公募情報の告知など、計23の事業に協力した。

以上

1. 総会

3月15日 2022年 年次総会

(494名、日本人会)

*実出席者29名、委任状による出席者415名、オンライン出席者50名

1. 総会成立の報告
2. 議長選任
3. 開会宣言
4. 会頭挨拶
5. 【第1号議案】2021年事業報告（案）の審議
6. 【第2号議案】2021年収支決算（案）の審議
7. 【第3号議案】2022年収支予算（案）の審議
8. 監査報告
9. 【第4号議案】監査人の任命
10. 【第5号議案】理事（選任理事）選挙結果の審議
11. 【第6号議案】新会頭の選任
12. 【報告事項】新推薦理事の任命結果の報告
13. 【第7号議案】新副会頭の選任
14. 新会頭挨拶
15. 来賓ご挨拶 在シンガポール日本国大使館 山崎 純 大使



2. 理事会

1月11日 第612回

(37名：21名（日本人会）、16名（オンライン）)

1. 前回理事会（第611回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 選挙管理委員会の設置について
 - (2) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 大使館並びにジェトロからの報告・連絡事項

2月8日 第613回

(41名：30名（日本人会）、11名（オンライン）)

1. 前回理事会（第612回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 2022年年度総会の開催要領（案）について
 - (2) 外部監査人の2022年委嘱（案）について
 - (3) 「国際仲裁セミナー～微笑みとともにある紛争解決～」への後援について
 - (4) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・会員プレゼンテーション大会の開催について
 - (3) 大使館並びにジェトロからの報告・連絡事項

3月8日 第614回

(38名：26名（日本人会）、12名（オンライン）)

1. 前回理事会（第613回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 2021年事業報告書 総括（案）について
 - (2) 2021年収支決算（案）及び2022年収支予算（案）について
 - (3) 「Singapore Apex Business Summit (SABS)」への後援について
 - (4) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 大使館並びにジェトロからの報告・連絡事項

4月12日 第615回

(40名：32名（日本人会）、8名（オンライン）)

1. 前回理事会（第614回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 2022年活動方針について
 - (2) 2022年理事の担当職務分担（案）について
 - (3) 2022年監事・参与の委嘱について
 - (4) 事務局長の帰国・異動に伴う後任事務局長の選任について
 - (5) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・部会長の委嘱について
 - ・2022年度貸金調査について
 - (3) 大使館並びにジェトロからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・2022年 理事会開催予定について

5月10日 第616回

(39名：31名（日本人会）、8名（オンライン）)

1. 前回理事会（第615回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 理事の帰国・異動等に伴う後任理事の選任について
 - (2) 入退会について
3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・部会長の委嘱について
 - ・2022年度貸金調査について
 - (3) 大使館並びにジェトロからの報告・連絡事項
 - ・就労ビザに関する情報共有について
 - (4) その他
 - ・日本語スピーチコンテスト2021について
 - ・事務局より

6月14日 第617回

(35名：28名（日本人会）、7名（オンライン）)

1. 前回理事会（第616回）議事録の承認
2. 審議事項
 - (1) 「第14回FJCCIA（ASEAN 日本人商工会議所連合会）とASEAN事務総長の対話」の要望について
 - (2) 理事の帰国・異動等に伴う後任理事の選任について

- (3) 入退会について
- (4) 今後の理事会開催形式について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - ・日ASEANビジネスウィーク2022の報告
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・第三工業部会懇親会開催報告書
 - ・生活産業部会懇親会開催報告書
 - ・2022年度賃金調査について
 - ・JCCI基金寄付先活動について
 - (3) 大使館並びにジェットロからの報告・連絡事項

7月12日 第618回

(37名：34名（日本人会）、3名（オンライン）)

- 1. 前回理事会（第617回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 「ASIA HR FORUM 2022」への後援名義付与について
 - (2) 「ACF 2023」への後援名義付与について
 - (3) 理事の帰国・異動に伴う後任理事の選出について
 - (4) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・第一工業部会懇親会 開催報告書
 - ・広報委員会懇親会 開催報告書
 - ・金融・保険部会ランチ懇親会 開催報告書
 - ・賃金調査報告会
 - ・基金活動報告
 - ・ジェットロと共同アンケートの報告
 - (3) 大使館並びにジェットロからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・年末の会員懇親パーティーについて
 - ・7/31 - 8/3 「World Cities Summit 2022」への協力について

9月13日 第619回

(33名：25名（日本人会）、8名（オンライン）)

- 1. 前回理事会（第618回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 「Singapore International Energy Week」への後援名義付与について
 - (2) 「日本の水際対策の早期緩和・撤廃に向けたご支援のお願い」
 - (3) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告：
 - ・最近および今後の主要行事・会合一覧
 - ・「World Cities Summit 2022」の報告
 - ・「第14回FJCCIA（ASEAN日本人商工会議所連合会）ASEAN事務総長の対話」の報告
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・中間決算について
 - ・第一工業部会夕食懇親会開催報告書
 - ・第二工業部会講演会開催報告書
 - ・建設・不動産部会講演会開催報告書
 - ・法人サービス・IT部会・夕食懇親会・開催報告書
 - ・賃金調査報告会開催報告書
 - ・基金活動報告

⇒「Dialogue with JCCI Scholars」報告

⇒2022年募金活動 進捗状況

- (3) 大使館並びにジェットロからの報告・連絡事項
- (4) その他
 - ・8部会合同新年会について
 - ・月報2023年1月号 執筆のお願いについて
 - ・「会員名鑑」の作成について

10月11日 第620回

(34名：28名（日本人会）、6名（オンライン）)

- 1. 前回理事会（第619回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 「ADX Talks」への後援名義付与について
 - (2) 「法人税申告・GSTの税率引き上げ直前税務基礎ウェビナー」への後援名義付与について
 - (3) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・ボーリング&夕食懇親会開催報告書
 - ・「PSA 視察会&夕食懇親会」活動報告書
 - ・西野氏講演会開催報告書
 - ・賃金調査報告会開催報告書
 - ・2022年募金活動 進捗状況
 - ・JUGASとのネットワークイベント報告書
 - (3) 大使館並びにジェットロからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・2022年度決算見込みについて
 - ・奨学生による日本留学についての報告（Bryan氏）

11月8日 第621回

(37名：29名（日本人会）、8名（オンライン）)

- 1. 前回理事会（第620回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 「Japan-Southeast Asia Market Forum」への後援名義付与について
 - (2) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について
 - (2) 部会・委員会からの報告
 - ・2022年募金活動 進捗状況
 - ・2022年留学生選考・寄付先決定の報告
 - (3) 大使館並びにジェットロからの報告・連絡事項
 - (4) その他
 - ・「2022年基金贈呈式・会員懇親パーティー」の開催について
 - ・「月報」1月号の執筆依頼について

12月13日 第622回

(37名：28名（日本人会）、9名（オンライン）)

- 1. 前回理事会（第621回）議事録の承認
- 2. 審議事項
 - (1) 「2023年の経済展望、持続可能な社会におけるビジネスと対応オンラインセミナー」への後援名義の付与について
 - (2) 入退会について
- 3. 報告事項
 - (1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について

- ・「Dialogue with Dr. TAN See Leng, Minister for Manpower」報告
- (2) 部会・委員会からの報告
 - ・第二工業部会「シンガポール風水見学会および昼食懇親会」開催報告
 - ・「PSA 視察会&夕食懇親会」活動報告書
 - ・金融・保険部会「講演会：今後の為替動向とアジア経済の展望～マーケット最前線の視点～」開催報告
 - ・建設・不動産部会「夕食懇親会」開催報告
 - ・2022年募金活動 結果報告
- (3) 2023年度の予算（案）について
- (4) 大使館並びにジェットロからの報告・連絡事項
- (5) その他
 - ・2023年1月17日（火）11:00 - 13:00
新年賀詞交歓会@日本人会・立食
 - ・1月18日（水）19:00 - 21:00
8部会合同新年会@Regent Singapore・着席
 - ・2023年JCCI理事選挙日程について
 - ・年末年始の営業時間のお知らせ
 - ・MOMへLOC（Letter of Consent）申請について

3. 運営担当理事会

- 1月11日（11名：9名（日本人会）、2名（オンライン））
1. 2022年年次総会の開催要領（案）について
 2. 経営相談事業 専門家バンク（案）について

- 2月8日（13名：13名（日本人会））
1. 2022年年次総会の開催要領（案）について
 2. セミナー開催時の配布資料・投影資料の著作権に関する対応について

- 3月8日（12名：12名（日本人会））
1. 2021年収支決算（案）及び2022年収支予算（案）について
 2. 新年度体制について

- 4月12日（13名：11名（日本人会）、2名（オンライン））
1. 2022年活動方針について
 2. 2022年理事の担当職務の分担について
 3. 2022年監事並びに参与の委嘱について
 4. 『新型コロナウイルスへの対応・対策』アンケート（3月30日）結果

- 5月10日（13名：13名（日本人会））
1. 就労ビザに関する情報共有について
 2. 「第2回日アセアンビジネスウィーク（2022年6月2日）」への参加について
 3. 意見交換・事務局より
 - ・事務局職員職務一覧
 - ・会員名簿DLサービス

- 6月14日（12名：11名（日本人会）、1名（オンライン））
1. 6/2 日ASEANビジネスウィーク2022の報告
 2. 6/7 経済産業省貿易管理部長との懇談報告
 3. 7/19 経済産業省と「投資協定セミナー」の共催について
 4. 8/10「第14回FJCCIA（ASEAN 日本人商工会議所連

- 合会）とASEAN事務総長の対話」の要望について
5. 今後の理事会開催形式について
6. 意見交換・事務局より
 - ・オンライン支払限度額の引き上げについて

- 7月12日（12名：12名（日本人会））
1. 6/23 ジェトロと共同アンケートの実施
 2. 7/20 MOMとJCCIの意見交換会
 3. 7/31 - 8/3 「World Cities Summit 2022」への協力について
 4. 8/10 「第14回FJCCIA（ASEAN 日本人商工会議所連合会とASEAN事務総長の対話」への参加について
 5. JUGAS（Japanese University Graduates Association of Singapore）との連携について

- 9月13日（10名：9名（日本人会）、1名（オンライン））
1. 就労ビザに関するMOMとのミーティングについての報告
 2. 11/9 「Dialogue between MOM (Minister Tan See Leng) and JCCI Singapore members」の開催について
 3. 7/31 - 8/3 「World Cities Summit 2022」の報告
 4. 8/10 「第14回FJCCIA（ASEAN 日本人商工会議所連合会）とASEAN事務総長の対話」の報告
 5. 中間決算の報告
 6. 8部会合同新年会について
 7. ASEAN連携ネットワーク（企画：大阪商工会議所）への参画について

- 10月11日（12名：11名（日本人会）、1名（オンライン））
1. 10/7 山崎大使の送別パーティの報告
 2. 10/8 林外務大臣との意見交換会の報告
 3. 11/9 「MOM大臣との対話」の準備状況について
 4. その他（事務局より）
 - ・今年決算見込みについて
 - ・2022年度第2回FJCCIA事務局長会議の参加報告

- 11月8日（12名：11名（日本人会）、1名（オンライン））
1. 11/9 「MOM大臣との対話」の準備状況について
 2. 11/28 石川・新大使の歓迎パーティ開催について
 3. 来年の予算（案）について
 4. その他（事務局より）
 - ・JCCI会費の引き上げ検討について

- 12月13日（12名：9名（日本人会）、3名（オンライン））
1. 理事選挙に係る各部会の理事割当数について
 2. その他（事務局より）
 - ・職員の賞与と昇給について
 - ・MOMのLetter of Consent（LoC）申請について
 - ・予算関連

4. 監査

- 2月28日 監査（2名、NIKKEI GROUP ASIA）
1. 2021年度収支決算（案）に関する説明
 2. 2021年度収支決算（案）に関する監査

5. 部会

<第一工業部会>

2月25日 第一工業部会・第二工業部会共催
「オンライン情報交換会」

(5名、オンラインミーティング)

3月1日～7日

「エネルギー（電気）価格の高騰に関するアンケート」
（対象：第一、第二、第三工業部会の製造現場をお持ちの企業様）
ご回答数：22社

4月14日 部会総会

(12名、オンラインミーティング)

1. 2021年度 部会活動報告
2. 2022年度 正副部会長・幹事の選任
3. 2022年度 部会活動計画アンケート結果報告
4. 意見交換

6月15日 第一工業部会主催講演会

「第2ステージに突入した東南アジアのスタートアップ」
(63名、オンラインセミナー)

講師：株式会社 日本総合研究所 調査部 岩崎 薫里 氏

8月22日 夕食懇親会

(21名、MANDARINE ORIENTAL, SINGAPORE)



9月20日 第一、第二、第三工業部会合同

「ボーリング&夕食懇親会」

(28名、TEMASEK CLUB, SINGAPORE BOWLING,
DRAGON PHOENIX)

9月22日 貿易・運輸部会主催（第一工業部会・生活産業部会共催）「PSASingapore 港湾施設視察会ならびに懇親会」
(28名、PSA PASIR PANJANG TERMINAL & VUE BAR & GRILL)

11月3日 生活産業部会主催（8部会合同）

「シンガポール戦跡視察会」

(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE,
FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG
GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL
PARK, NATIONAL GALLERY)

<第二工業部会>

2月25日 第一工業部会・第二工業部会共催
「オンライン情報交換会」

(5名、オンラインミーティング)

3月1日 5部会共催講演会

「チャイナ・アセアンの衝撃特別編 2022」

(205名、オンラインセミナー)

講師：モニターデロイトインスティテュート

モニターデロイト兼デロイトトーマツ コンサルティング合同会社
チーフストラテジスト、パートナー・執行役員
代表 邊見 伸弘 氏

3月1日～7日

「エネルギー（電気）価格の高騰に関するアンケート」
（対象：第一、第二、第三工業部会の製造現場をお持ちの企業様）
ご回答数：22社

3月18日 第二工業部会主催講演会

「Singapore's Land Transport Plans and Policies」

(75名、オンラインセミナー)

講師：Land Transport Authority (LTA：シンガポール陸上交通庁)
Policy & Planning Group, Transport Planning Strategy,
Deputy Director, Sharon GUAN 氏

4月14日 部会総会

(13名、オンラインミーティング)

1. 2021年度 部会活動報告
2. 2022年度 正副部会長・幹事の選任
3. 2022年度 部会活動計画アンケート結果について
4. 2022年度 部会活動計画について

5月19日 ケミカル会・第二工業部会共催講演会

「炭素回収・利用技術移転テストベッド (CCUTT) を通じたエネルギー・化学産業の脱炭素化の加速」

(77名、オンラインセミナー)

講師：Institute of Sustainability for Chemicals, Energy and Environment (ISCE2), Team Leader, Gabriel Loh 氏, Senior Research Engineer, Maryanne Toh 氏

8月19日 第二工業部会主催講演会
「世界及び日本企業のカーボンニュートラルに
向けた先進的・具体的な取り組み事例について」
(110名、オンラインセミナー)

講師：ボストン コンサルティング グループ (BCG)
マネージング・ディレクター&シニア・パートナー 服部 奨 氏
マネージング・ディレクター&パートナー 半谷 陽一 氏
プロジェクトリーダー 岡本 啓吾 氏

9月20日 第一、第二、第三工業部会合同
「ボーリング&夕食懇親会」
(28名、TEMASEK CLUB, SINGAPOREBOWLING,
DRAGON PHOENIX)

11月3日 生活産業部会主催 (8部会合同)
「シンガポール戦跡視察会」
(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE,
FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG
GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL
PARK, NATIONAL GALLERY)

11月10日 ケミカル会・第二工業部会共催 セミナー&懇親会
「Sustainability and Innovation in Singapore's Chemicals Industry」
(67名、JAPANESE ASSOCIATION SINGAPORE)
講師：シンガポール経済開発庁 (EDB) 化学・素材部門
バイスプレジデント& ヘッド オウ・カイオン 氏

11月23日 第二工業部会
「シンガポール風水見学会及び昼食懇親会」
(13名、URA CITY GALLERY, ORCHARD AREA,
MARINA BAY AREA, CONRAD CENTENNIAL
SINGAPORE, SUNTEC CITY FOUNTAIN, FU LU
SHOU COMPLEX)



<第三工業部会>

3月1日 5部会共催講演会
「チャイナ・アセアンの衝撃特別編2022」
(205名、オンラインセミナー)

講師：モニターデロイトインスティテュート
モニターデロイト兼デロイトトーマツ コンサルティング合同会社
チーフストラテジスト、パートナー・執行役員
代表 邊見 伸弘 氏

3月1日～7日
「エネルギー（電気）価格の高騰に関するアンケート」
(対象：第一、第二、第三工業部会の製造現場をお持ちの企業様)
ご回答数：22社

4月6日 部会総会
(14名、オンラインミーティング)
1. 2021年度 部会活動報告
2. 2022年度 正副部会長の選任
3. 2022年度 部会活動計画アンケート結果
4. 通年の部会活動について、意見交換

5月11日 第三工業部会「懇親会」
(16名、PEACH GARDEN OCBC CENTRE)

5月25日 第三工業部会理事会議
(8名、ハイブリッドミーティング)
通年の活動内容について意見交換

9月20日 第一、第二、第三工業部会合同
「ボーリング&夕食懇親会」
(28名、TEMASEK CLUB, SINGAPOREBOWLING,
DRAGON PHOENIX)



11月3日 生活産業部会主催 (8部会合同)
「シンガポール戦跡視察会」
(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE,
FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG
GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL
PARK, NATIONAL GALLERY)

<貿易・運輸部会>

3月1日 5部会共催講演会

「チャイナ・アセアンの衝撃特別編 2022」

(205名、オンラインセミナー)

講師：モニターデロイトインスティテュート

モニターデロイト兼デロイトトーマツ コンサルティング合同会社

チーフストラテジスト、パートナー・執行役員

代表 邊見 伸弘 氏

5月4日 部会総会

(16名、オンラインミーティング)

1. 2021年度部会活動報告
2. 2022年度正副部会長の選任
3. 2022年度部会活動計画アンケート結果について
4. 2022年部会活動についての意見交換

9月22日 貿易・運輸部会主催（第一工業部会・生活産業部会共催）「PSASingapore 港湾施設視察会ならびに懇親会」
(28名、PSA PASIR PANJANG TERMINAL & VUE BAR & GRILL)



11月3日 生活産業部会主催（8部会合同）

「シンガポール戦跡視察会」

(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE, FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL PARK, NATIONAL GALLERY)

<金融・保険部会>

4月21日 部会総会

(16名、オンラインミーティング)

1. 2021年度 部会活動報告
2. 2022年度 正副部会長の選任
3. 2022年度 部会活動計画アンケート結果について
4. 通年の部会活動について、意見交換

6月27日 金融・保険部会「ランチ懇親会」

(24名、RISTORANTE LUKA - CROSS STREET EXCHANGE店)



11月3日 生活産業部会主催（8部会合同）

「シンガポール戦跡視察会」

(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE, FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL PARK, NATIONAL GALLERY)

11月17日 金融・保険部会主催講演会「今後の為替動

向とアジア経済の展望～マーケット最前線の視点～」

(148名、オンラインセミナー)

モデレーター：静岡銀行シンガポール支店 支店長 望月 康司 氏

パネリスト（順不同）：みずほ銀行 アジア・オセアニア資金部
為替トレーディングセクションヘッド 深谷 公勝 氏

三井住友銀行 アジア・大洋州トレジャリー部 エコノミスト 阿部 良太 氏

三菱UFJ銀行 経営企画部経済調査室 エコノミスト 野瀬 陽平 氏

<建設・不動産部会>

3月1日 5部会共催講演会

「チャイナ・アセアンの衝撃特別編 2022」

(205名、オンラインセミナー)

講師：モニターデロイトインスティテュート

モニターデロイト兼デロイトトーマツ コンサルティング合同会社

チーフストラテジスト、パートナー・執行役員

代表 邊見 伸弘 氏

4月18日 部会総会

(26名、Eメール配信)

1. 2021年度 部会活動報告
2. 2022年度 正副部会長の選任
3. 2022年度 部会活動計画アンケート結果について

8月23日 建設・不動産部会主催講演会

「ASEANのオフィス及び物流不動産マーケット動向およびシンガポール賃貸住宅（コンドミニアム）マーケットの最新動向」

(169名、オンラインセミナー)

講師：大和不動産鑑定 浅野 美穂 氏、
東京不動産 高野 徹 氏

10月25日 建設・不動産部会「夕食懇親会」
(22名、HIMONOYA SINGAPORE)



11月3日 生活産業部会主催（8部会合同）
「シンガポール戦跡視察会」
(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE,
FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG
GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL
PARK, NATIONAL GALLERY)

<法人サービス・IT部会>

3月1日 5部会共催講演会
「チャイナ・アセアンの衝撃特別編2022」
(205名、オンラインセミナー)

講師：モニターデロイトインスティテュート
モニターデロイト兼デロイトトーマツ コンサルティング合同会社
チーフストラテジスト、パートナー・執行役員
代表 邊見 伸弘 氏

5月5日 部会総会（17名、オンライン）
1. 2021年度 部会活動報告
2. 2022年度 正副部会長の選任
3. 2022年度 部会活動計画アンケート結果について
4. 通年の部会活動について、意見交換

9月1日 法人サービス・IT部会「夕食懇親会」
(28名、JIM THOMPSON THAI RESTAURANT)

11月3日 生活産業部会主催（8部会合同）
「シンガポール戦跡視察会」
(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE,
FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG
GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL
PARK, NATIONAL GALLERY)

12月14日 法人サービス・IT部会主催セミナー&懇親会
「地政学をビジネスの現場で使う～地域統括拠点主導の
リスクマネジメントと事業機会の創出～」

(34名、JAPANESE ASSOCIATION SINGAPORE)

モデレーター：クローラ・アソシエイツ・シンガポール

マネジングディレクター ジャパンデスク代表 坂出 國雄 氏

パネリスト：クローラ・アソシエイツ・シンガポール

シニアバイスプレジデント 川端 隆史 氏

IGPIシンガポール 取締役CEO 坂田 幸樹 氏



<生活産業部会>

2月10日 企画組織強化委員会、IT・法人サービス部会共催
第二回自社PRプレゼン大会

(81名、オンライン/日本人会オーディトリウム ハイ
ブリッド開催)

4月25日 部会総会
(11名、オンラインミーティング)

1. 2021年度部会活動報告
2. 2022年度正副部会長の選任
3. 2022部会活動計画アンケート結果について
4. 2022年部会活動についての意見交換

4月25日 正副部会長会議
(8名、日本人会ボールルーム)

5月23日 新任者・新入会企業 歓迎ランチ懇親会
(22名、日本人会ボールルーム)

9月2日 「鉄道博物館 副館長と1時間で辿る、鉄道
開業150年の歩み」
(67名、オンラインセミナー)

9月22日 貿易・運輸部会主催（第一工業部会・生活産業
部会共催）「PSASingapore 港湾施設視察会ならびに懇親会」
(28名、PSA PASIR PANJANG TERMINAL & VUE
Bar & Grill)

9月24日 サッカー指導者、西野 朗氏による講演会
「サッカーにおけるチームマネジメントと組織論」
(171名、RELC INTERNATIONAL HOTEL オーデイトリアム)



11月3日 生活産業部会主催 (8部会合同)
「シンガポール戦跡視察会」
(31名、SARIMBUN BEACH, TENGAH AIR BASE,
FORMER FORD FACTORY, MIN JIANG
GOODWOOD PARK HOTEL, WAR MEMORIAL
PARK, NATIONAL GALLERY)

6. 委員会

<会員サービス委員会>

10月26日 第1回会員サービス委員会幹事会
「2022年会員懇親パーティーについて」
(12名、MANDARIN ORIENTAL SINGAPORE)

11月29日 第2回会員サービス委員会幹事会
「2022年会員懇親パーティーについて」
(13名、JCCI会議室)

12月2日 第3回会員サービス委員会幹事会
「2022年会員懇親パーティー賞品仕分け」
(10名、JCCI会議室)

12月7日 2022年基金贈呈式・会員懇親パーティー
(432名、MANDARIN ORIENTAL SINGAPORE)

<広報委員会>

1月24日 2022年月報5月号について
(18名、オンラインミーティング)

3月2日 2022年月報6月号について
(18名、オンラインミーティング)

4月6日 2022年月報7月号について
(20名、オンラインミーティング)

5月11日 2022年月報8月号について
(22名：18名 (日本人会)、4名 (オンライン))

6月7日 2022年月報9月号について
(17名：16名 (日本人会)、1名 (オンライン))

6月23日 懇親会
(15名、ひもの屋)

7月5日 2022年月報10月号について
(16名、JETRO SINGAPORE会議室)

8月2日 2022年月報11月号について
(17名、ONE&CO)

9月7日 2022年月報12月号について
(17名、JCCI会議室)

11月24日 2023年月報2月号・3月号について
(15名、SHANGRI-LA SINGAPORE)



<貸金調査委員会>

3月10日 第1回貸金調査委員会
(8名、オンラインミーティング)
(1) 2022年調査の進め方について
(2) 2022年調査オンラインフォームについて

4月1日～6月17日 貸金調査実施 ※電子メールにてオンラインフォーム (リンク) の送付

5月26日 第2回貸金調査委員会
(4名、オンラインミーティング)
(1) 2022年報告会の日程及び進め方について
(2) 2022年貸金調査回答状況について

7月21日 「NWCガイドライン説明会」並びに「2022年JCCI貸金調査結果報告会」
(243名、ハイブリッドセミナー)

- (1) 開会挨拶、「NWCガイドラインについて」
シンガポール日本商工会議所
賃金調査委員長 宮本 俊成
- (2) 「就労ビザに関する最近のハードル（給与の問題等）や今後の制度変更、企業としての対応」
ラジャ・タン法律事務所
パートナー弁護士 大塚 周平 氏、
パートナー弁護士 上野 美代子 氏
- (3) 「2022年JCCI賃金調査結果報告について」
シンガポール日本商工会議所 事務局長 梁 瑜
- (4) 質疑応答



8月～10月 調査結果報告書の作成・
調査回答企業へ調査結果報告書の発送

7. 基金活動

<管理委員会>

3月28日 2021年総会（13名、Eメール配信）

1. 2021年度事業報告について
2. 2021年度収支決算について
3. 2022年度役員を選任について

5月17日 管理委員会会議（10名、JCCI会議室）

1. 2022年度収支予算について
2. 2022年度全般活動（募金、寄付、奨学金の作業計画）
について



11月7日 管理委員会会議（11名、JCCI会議室）

2022年度留学生・寄付先の審議・承認

<募金委員会>

6月14日 募金委員会会議（10名、日本人会 Sakura Room）
2022年度募金活動について

<諮問委員会>

7月12日 諮問委員会会議（12名、日本人会 Sakura Room）
2022年度寄付活動について

10月28日 諮問委員会会議（7名、日本人会 Sakura Room）
寄付先の選考

<留学生制度委員会>

6月3日 留学生制度委員会会議（5名、JCCI会議室）
2022年度留学生派遣に関する活動について

10月12日 留学生制度委員会会議（4名、JCCI会議室）
2023年派遣生の面接・選考会

<寄付金・奨学金贈呈式>

12月7日 2022年寄付先・留学生発表会
（432名、MANDARIN ORIENTAL SINGAPORE）

1. ご挨拶 会長 藤 浩蔵
2. 留学生3名、寄付先25団体

<募金活動・寄付先団体・留学生一覧>

2022年8月～12月

募金協力企業数150社より総額 S\$193,150

2022年 寄付金総額 S\$299,400（28事業）

EXTRAORDINARY DONATION & SPONSORSHIP:	AMOUNT (S\$)
Extraordinary Donations for Covid-19 Relief	
1. Community Chest 1) Project SPIN* by HCSA Community Services (*SPIN = S ingle P arents IN formed, IN volved, IN cluded) 2) SADeaf Community Integration Support for the Hearing Impaired Itinerant Support Service by The Singapore Association for the Deaf 3) Kids In Play by The Salvation Army, Singapore 4) IDEA Employment Development Centre by Movement for the Intellectually Disabled of Singapore (MINDS)	60,000
2. Lions Befrienders ~ Promoting social engagement among seniors through Japanese cultural activities	17,900
3. Singapore Association for Mental Health ~ Creative Engagement and Education	20,000

<u>Regular Sponsorships</u>	
< Arts >	
1. Arts House Limited ~ Singapore International Festival of Arts (SIFA) 2023 - New Illusion by Toshiki Okada	10,000
2. Musicians' Initiative ~ An Evening with Hayato Sumino	5,000
3. Symphonic Music (Asia) Ltd (Asian Cultural Symphony Orchestra) ~ Musical Dialogue - (乐之缘)	5,000
4. The Esplanade Co Ltd ~ A Tapestry of Sacred Music Festival	10,000
5. The Esplanade Co Ltd ~ Jazz in July 2023 - Tokyo Jazz Festival Collaboration	10,000
< Culture >	
6. Chado Urasenke Tankokai Singapore Association ~ Introducing "CHADO 茶道" (The Way of Tea) to the public	10,000
7. Intercultural Theatre Institute Ltd ~ Teaching of Noh Theatre, with Presentation & Dialogue	10,000
8. National University of Singapore, Department of Japanese Studies ~ Promoting Japanese Cultural Activities	5,000
9. National University of Singapore, Japanese Studies Society ~ Japanese Cultural Festival 2023	1,000
10. Singapore Film Society ~ Japanese Film Festival 2023	10,000
11. Singapore Street Festival Limited ~ Happy Balloons	10,000
12. The Japanese Cultural Society, Singapore ~ 51st Japanese Cultural Festival	10,000
13. TRCL (The RICE Company Limited) ~ Cultures Beats 2023	5,000
< Sports >	
14. Runninghour Co-operative Limited ~ Run For Inclusion 2023	10,000
15. Singapore Disability Sports Council ~ Project Abilities	10,000
16. Singapore Kendo Club ~ Development of National Kendo Team	3,000
17. Special Olympics Singapore ~ Road to Special Olympics World Summer Games 2023	10,000
18. YMCA Singapore ~ YMCA Special Needs Inclusive Challenge 2023	10,000

< Education >	
19. Japanese University Graduates Association of Singapore ~ JUGAS Education Fund	10,000
20. National University of Singapore, Department of Japanese Studies ~ Field Studies in Japan 2023	10,000
21. NUS High School of Mathematics and Science ~ Overseas Technopreneurship Programme to Osaka	10,000
22. Singapore University of Social Sciences ~ ESG Investing - Learning from Japan	7,500
23. Singapore University of Social Sciences ~ Learning to Apply Japanese Kaizen for Business & Personal Life	7,500
24. Singapore University of Technology and Design, Pillar of Architecture and Sustainable Design ~ Hyper Village - Japan and Singapore Architectural Study and Exchange	10,000
25. Japanese Language Teachers' Association in Singapore ~ Japanese Language Education Seminar 2023	2,500

Scholarships

Waseda University :

Ms Lim Siew Ping

(Scheduled : September 2023 – July 2024)

Ms Amelia Sim Ying Zhi

(Scheduled : September 2023 – July 2024)

International Christian University :

Ms Sephie Lean Yu Wen

(Scheduled : August 2023 – June 2024)



8. 政府・業界団体等との交流、要人視察団の来星

- 6月2日 第2回日ASEANビジネスウィーク (1859名)
6月7日 経産省貿易管理部長と運営担当理事の懇談会 (9名)
6月30日 大阪府市国際金融都市担当者との懇談 (4名)
7月20日 加田法務大臣政務官との意見交換会 (10名)
7月20日 MOM事務責任者と経済産業省・JCCIとの意見交換会 (10人)
8月10日 ASEAN事務総長とJETRO、ASEAN日本人商工会議所連合会 (FJCCIA) との対話 (63名)
8月17日 愛知県大村秀章知事との懇談会 (9名)
9月6日 MOM事務責任者とJCCIの意見交換会 (4人)
9月23日 シンガポール留日大学卒業生協会 (JUGAS) とのネットワークイベント及び講演会「Sustainability Landscape in Singapore」(50名)
10月8日 林芳正外務大臣との懇談会 (12名)
11月9日 Dialogue with Dr. TAN See Leng, Minister for Manpower (117名)
11月24日 高島市視察団との意見交換会 (11名)

9. 会員講演会

- 1月19日 「社会課題解決に期待されるMaaSの可能性」(77名、オンラインセミナー)
講師：WILLERS PTE LTD 代表取締役 村瀬 茂高氏
2月24日 「日本・シンガポール関係とシンガポール人の対日観」(297名、オンラインセミナー)
講師：北九州市立大学法学部 教授 田村 慶子氏
3月11日 「2022年度シンガポール予算案による税制改正の概要」(174名、オンラインセミナー)
講師：KPMG Singapore
星野 淳氏 Partner, Global Japanese Practice, Head of GJP
三枝 優子氏 Director, Corporate Tax Advisory
白沢 裕希氏 Senior Manager, Global Japanese Practice
4月20日 「定年退職及び再雇用の年齢引き上げへの直前対策」(121名、オンラインセミナー)
講師：アンダーソン・毛利・友常法律事務所外国法共同事業
アソシエイト弁護士 土門 駿介氏

アソシエイト弁護士 (シンガポール法) Sherman Ng 氏
DOP Law Corporation Associate Adalia Ong氏

5月18日 「シンガポールの雇用における基礎知識と昨今の変更点について」(184名、オンラインセミナー)
講師：JAC Recruitment Pte. Ltd.
Sales and Marketing Manager 永見 亜弓氏

7月4日 「アセアンの地政学的立ち位置と今後の事業環境」(124名、ハイブリッド開催)
講師：Arthur D. Little Asia Pte. Ltd. - Singapore
Principal, Head of Southeast Asia 伊藤 優馬氏

7月19日 「海外ビジネスで直面するトラブルへの対応～投資協定の活用～」(45名、オンラインセミナー)
講師：経済産業省 経済連携課 課長補佐 吉田 拓也氏

9月14日 JCCI・ジェトロ主催「混乱極める世界経済、求められるビジネス戦略の再構築～ジェトロ「世界貿易投資報告」をもとに～」(67名、オンラインセミナー)
講師：ジェトロ・シンガポール事務所 次長 朝倉 啓介氏

9月15日 「Into the "Fandom" -アセアン生活者がファンダムに熱狂する理由からマーケティングのヒントを探る-」(40名、オンラインセミナー)
講師：博報堂生活総合研究所アセアン
Managing Director 伊藤 祐子氏
博報堂コンサルティング・アジアパシフィック
シニアディレクター 堀場 久美子氏

10. 会員懇親パーティー

- 12月7日 2022年 基金贈呈式・会員懇親パーティー (432名、MANDARIN ORIENTAL SINGAPORE)
プログラム：
・小林 広樹 会員サービス委員長 開会ご挨拶
・藤 浩蔵 会頭ご挨拶
・石川 浩司大使による乾杯ご発声
・歓談 (立食パーティー)
・ラッキードロー

11. 新型コロナウイルス関連

＜新型コロナウイルスに関する情報提供（Eメール配信）＞
1月11日～4月25日 合計16回情報提供のメールを送付

(1) タイムリーな情報提供と相談対応

在シンガポール日本大使館、ジェットロ・シンガポール事務所と共同で新型コロナウイルスに関する相談窓口を運営し、コロナ禍でのビジネス支援に関する相談等に対応した他、シンガポール政府（MOH、MOM）および日本政府等の発表による最新情報を計16回のメール配信を行った。

(2) 各社対応・対策に関する調査

会員企業のコロナ対応状況を把握し、対策方法を共有するため、ジェットロ・シンガポール事務所と連携し、「新型コロナウイルスへの対応・対策アンケート調査」を実施した。計196社から回答を得て、会員企業に報告した。

(3) 水際対策に対する要望

9月13日に、在シンガポール日本大使館を通じて、日本政府に「日本の水際対策の早期緩和・撤廃に向けたご支援のお願い」を提出した。

12. 各種調査（主なもの）

1月27日～2月4日

『MPR(Mandatory Packaging Reporting) への対応状況』に関するアンケート

- (1) 調査期間：2022年1月27日～2月4日
- (2) 調査対象企業数：年間1,000万シンガポールドル以上の売上高のある企業
- (※電子メールにてオンラインフォーム（リンク）の送付)
- (3) 回答企業数：52会員

※ジェットロ・シンガポール事務所（JETRO）と共同で実施

2月18日～2月28日

『就労許可取得に関するアンケート』

- (1) 調査期間：2022年2月18日～2月28日
- (2) 調査対象企業数：783会員
- (※電子メールにてオンラインフォーム（リンク）の送付)
- (3) 回答企業数：178会員（有効回答率：23%）

※在シンガポール日本大使館及びジェットロ・シンガポール事務所（JETRO）と共同で実施

3月1日～3月11日

『エネルギー（電気）価格の高騰に関するアンケート』

- (1) 調査期間：2022年3月1日～3月7日
- (2) 調査対象企業数：製造現場をお持ちの企業
- (※電子メールにてオンラインフォーム（リンク）の送付)
- (3) 回答企業数：22会員

3月30日～4月6日

『新型コロナウイルスへの対応・対策』アンケート

- (1) 調査期間：2022年3月30日～4月6日
 - (2) 調査対象企業数：782会員
 - (※電子メールにてオンラインフォーム（リンク）の送付)
 - (3) 回答企業数：196会員（有効回答率：25%）
- ※ジェットロ・シンガポール事務所（JETRO）と共同で実施

4月1日～6月17日

JCCI 2022年賃金調査

- (1) 調査期間：2022年4月1日～6月17日
- (2) 調査対象企業数：717会員
- (※電子メールにてオンラインフォーム（リンク）の送付)
- (3) 回答企業数：365会員（有効回答率：50.91%）

6月23日～6月30日

『ビザ・出勤・賃料・電気料金』アンケート

- (1) 調査期間：2022年6月23日～6月30日
 - (2) 調査対象企業数：718会員
 - (※電子メールにてオンラインフォーム（リンク）の送付)
 - (3) 回答企業数：168会員（有効回答率：23%）
- ※ジェットロ・シンガポール事務所（JETRO）と共同で実施

13. 広報活動

月報

本所機関紙。広報委員会の編集で毎月発行。2022年12月現在、810部を印刷し、各企業へ配布。JCCIホームページからも、最新号及びバックナンバーを閲覧可能。

ホームページ

商工会議所の概要や活動内容などについて紹介。2021年8月に、ホームページの一部をリニューアルし、スマートフォン・タブレットなどのモバイル端末からも見やすいレイアウトに変更。新型コロナウイルスに関する情報についても、随時アップデートを行った。

会員名簿

毎年2回更新した名簿を公開。2022年は、4月と10月に更新。公開時期には、ホームページからダウンロードが可能。

E-mail送信サービス

JCCIが発信元となり、会員企業のビジネス情報をメール配信するサービスを実施。2022年12月時点で会員2179名が登録。2022年12月時点合計366回利用実績あり。

企業名鑑

シンガポール進出を検討する日系企業への情報提供や、会員企業へのビジネス機会創出のため、ジェトロ・シンガポール事務所（JETRO）、一般財団法人自治体国際化協会（J.CLAIR）の協力の下、2022年7月より『シンガポール日本商工会議所 企業名鑑 2023』の発刊を準備。

Facebookページ

会員並びに会員以外（シンガポール在住・在勤者、会員の家族や友人、元会員、来星予定者、日本に興味を持つローカルの方等）に広くJCCIを認知頂くために、2021年2月にFacebookページを開設。イベントの開催案内や報告、JCCI基金活動の案内ならびに報告、事務連絡などを中心に、情報発信を行う。2022年12月時点でフォロワー数338名。

14. 経営相談（ジェトロ・シンガポール事務所（JETRO）共催）

1月25日	第1回	経営相談	（4社、オンライン）
2月22日	第2回	経営相談	（1社、オンライン）
3月25日	第3回	経営相談	（3社、オンライン）
4月28日	第4回	経営相談	（2社、オンライン）
5月27日	第5回	経営相談	（4社、オンライン）
6月30日	第6回	経営相談	（1社、オンライン）
7月19日	第7回	経営相談	（3社、オンライン）
8月25日	第8回	経営相談	（1社、オンライン）
9月30日	第9回	経営相談	（1社、オンライン）
10月28日	第10回	経営相談	（5社、オンライン）
11月16日	第11回	経営相談	（1社、オンライン）
12月15日	第12回	経営相談	（3社、オンライン）
	合計		（12回実施、29社 ※延べ社数）

15. 他の公的関係機関・団体が開催する行事・会議等への協力

（後援）

- 1 「国際仲裁セミナー～微笑みとともにある紛争解決～」
- 2 「Singapore Apex Business Summit（SABS）」
- 3 「ASIA HR FORUM 2022」
- 4 「Asean Career Fair with Japan 2023 in Singapore」
- 5 「Singapore International Energy Week」
- 6 「Asean Digital Transformation Talks」
- 7 「法人税申告・GSTの税率引き上げ直前税務基礎ウェビナー」
- 8 「Japan-Southeast Asia Market Forum」
- 9 「2023年の経済展望、持続可能な社会におけるビジネスと対応オンラインセミナー」

（協力）

- 1 「The Next Chapter of ASEAN and Japan Economic Cooperation in the Post-Pandemic Era」
- 2 「地域協力における日本とシンガポールのパートナーシップ」
- 3 「最新の就労許可動向・雇用法の留意点」
- 4 「質の高いインフラ及びエネルギーインフラの海外展開に向けた事業実施可能性調査事業（委託費、補助金）」
- 5 「RCEP解説ウェビナー」
- 6 「DXプラットフォーム（DXPF）：カーボンニュートラルを目指したエネルギーイノベーション・エコシステム」
- 7 「供給制約、輸送の混乱と企業の対応状況」
- 8 「海外サプライチェーン多元化のための設備導入補助金申請者募集」
- 9 「DXプラットフォーム（DXPF）：スタートアップ投資からみる日本企業とシンガポールスタートアップとの事業連携」
- 10 「DXプラットフォーム（DXPF）：シンガポールにおける営業秘密の保護と競業避止」
- 11 「ロシア・ウクライナ情勢をめぐる海外ビジネスへの影響」
- 12 「アジアグリーン成長プロジェクト推進事業」
- 13 「東南アジア発・日本企業の『両利き経営』分析」
- 14 「海外展開に向けたインフラFS補助金（我が国企業によるインフラ海外展開促進調査）」
- 15 「日ASEANにおけるアジアDX促進事業」
- 16 「World Cities Summit 2022」
- 17 「東南アジア主要国における税務・会計の概要」
- 18 「AGGPM（アジアグリーン成長パートナーシップ閣僚会合）官民フォーラム」
- 19 「NEDOエネルギー関連の国際実証事業公募の予告及び個別相談会」
- 20 「日ASEANビジネス環境調査」
- 21 「日シンガポール連携による第三国へのインフラ展開促進」
- 22 「安倍晋三元内閣総理大臣逝去に際する弔問記帳受け付け」
- 23 「東南アジアにおけるイノベーション創造の実態と現地スタートアップとの共創成功のポイント」

16. 2022年度 役員名簿 (2022年12月現在)

No.	役職	氏名	NAME	COMPANY NAME
1	会 頭	藤 浩蔵	Kozo To	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
2	副会頭	河田 勝	Masaru Kawata	MARUBENI ASEAN PTE LTD
3	副会頭	土橋 健太郎	Kentaro Dobashi	JAPAN AIRLINES CO LTD
4	副会頭	江口 大二郎	Daijiro Eguchi	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
5	副会頭	河野 篤哉	Atsuya Kono	MIZUHO BANK LTD.
6	副会頭	小林 広樹	Hiroki Kobayashi	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.
7	副会頭/財務担当理事	重松 秀臣	Hideomi Shigematsu	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
8	運営担当理事	杉浦 裕之	Hiroyuki Sugiura	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
9	運営担当理事	仙波 靖雄	Yasuo Semba	MITSUBISHI CHEMICAL APAC PTE LTD
10	運営担当理事	馬場 孝一郎	Koichiro Baba	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
11	運営担当理事	村上 彰宏	Akihiro Murakami	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
12	運営担当理事	小関 教之	Noriyuki Koseki	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD
13	理 事	辻井 毅	Takeshi Tsujii	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
14	理 事	神田 真也	Shinya Kanda	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
15	理 事	小林 一忠	Kazutada Kobayashi	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
16	理 事	富井 淳司	Junji Tomii	FUJITSU ASIA PTE LTD
17	理 事	佐々木 貴俊	Takatoshi Sasaki	HITACHI ASIA LTD
18	理 事	藤本 哲也	Tetsuya Fujimoto	ITOCHE SINGAPORE PTE LTD
19	理 事	木村 弘之	Hiroyuki Kimura	KDDI ASIA PACIFIC PTE LTD
20	理 事	阿部 洋也	Hironari Abe	KIKKOMAN (S) PTE LTD
21	理 事	谷口 晋一	Shinichi Yaguchi	JFE STEEL ASIA PTE. LTD
22	理 事	中西 博	Hiroshi Nakanishi	MITSUBISHI CORPORATION
23	理 事	関 邦彦	Kunihiko Seki	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
24	理 事	中條 和秀	Kazuhide Nakajo	MITSUI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD
25	理 事	稲垣 隆之	Takayuki Inagaki	MITSUI CHEMICALS ASIA PACIFIC, LTD
26	理 事	北村 慎	Shin Kitamura	MUFG BANK, LTD
27	理 事	小出 浩一郎	Koichiro Koide	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD
28	理 事	久保田 浩司	Hiroshi Kubota	NYK GROUP SOUTH ASIA PTE LTD
29	理 事	横山 昌孝	Masataka Yokoyama	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
30	理 事	杉島 淳	Atsushi Sugishima	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD
31	理 事	柴田 博文	Hirofumi Shibata	SOJITZ ASIA PTE LTD
32	理 事	菅原 哲夫	Tetsuo Sugawara	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
33	理 事	谷内 康弘	Yasuhiro Taniuchi	TAISEI CORPORATION
34	理 事	澤田 克洋	Katsuhiko Sawada	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
35	理 事	福地 浩志	Hiroshi Fukuchi	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD
36	理 事	宮本 俊成	Toshinari Miyamoto	YOKOGAWA ENGINEERING ASIA PTE LTD
37	監 事	渡邊 園子	Sonoko Watanabe	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD
38	参 与	高橋 良明	Yoshiaki Takahashi	EMBASSY OF JAPAN
39	参 与	中西 拓也	Takuya Nakanishi	EMBASSY OF JAPAN
40	参 与	久富 英司	Eiji Hisatomi	JETRO SINGAPORE (SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE)
41	事務局長	梁 瑜	Yu Liang	JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE

2022年度（2022年4月～2023年3月）委員会・部会・事務局名簿

【委員会担当】

企画・組織強化委員会（10名）

委員長	江口 大二郎 副会頭	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD (建設・不動産部会)
副委員長	平井 俊也 運営担当理事	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (第二工業部会) (～2022年6月)
〃	小関 教之 運営担当理事	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD(第二工業部会) (2022年7月～)
委員	谷口 晋一 理事	JFE STEEL ASIA PTE. LTD (第一工業部会)
〃	辻井 毅 理事	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD (第二工業部会)
〃	高原 康延 理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD(第三工業部会) (～2022年6月)
〃	杉島 淳 理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD(第三工業部会) (2022年7月～)
〃	中條 和秀 理事	MITSUI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD (貿易・運輸部会)
〃	菅原 哲夫 理事	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD(金融・保険部会)
〃	横山 昌孝 理事	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED(建設・不動産部会)
〃	木村 弘之 理事	KDDI SINGAPORE PTE LTD (法人・ITサービス部会)
〃	渡邊 園子 監事	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD (生活産業部会)

経済法制委員会（3名）

委員長	河田 勝 副会頭	MARUBENI ASEAN PTE LTD
委員	神田 真也 理事	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD CORPORATION
〃	佐々木 貴俊 理事	HITACHI ASIA LTD

広報委員会（21名）

委員長	土橋 健太郎 副会頭	JAPAN AIRLINES CO LTD.
幹事長	本田 智津絵	JETRO SINGAPORE
編集委員	安田 雅子	DELOITTE & TOUCHE FINANCIAL ADVISORY SERVICES PTE LTD
〃	高柳 新太郎	EAST JAPAN RAILWAY COMPANY (～2022年9月)
〃	田中 麻友子	EAST JAPAN RAILWAY COMPANY (2022年11月～)
〃	西岡 利晃	ERNST & YOUNG LLP
〃	川瀬 茂人	FUJIFILM BUSINESS INNOVATION ASIA PACIFIC PTE. LTD.(2022年7月～)
〃	友金 健一	FUJI OIL ASIA PTE. LTD. (～2022年8月)
〃	阪本 順子	FUJI OIL ASIA PTE. LTD. (2022年9月～)
〃	高谷 由布子	GLICO ASIA PACIFIC PTE.LTD. (～2022年5月)
〃	吉田 芳弘	HAKUHODO CONSULTING ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	高山 桃子	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
〃	永井 初芽	JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION SINGAPORE OFFICE
〃	永見 亜弓	JAC RECRUITMENT PTE LTD
〃	佐藤 紀之	KAJIMA OVERSEAS ASIA PTE LTD
〃	本間 隆行	KDDI SINGAPORE PTE LTD (～2022年9月)
〃	岩石 歩	KDDI SINGAPORE PTE LTD (2022年9月～)
〃	浅田 智也	MITSUBISHI CHEMICAL APAC PTE LTD (2022年5月～)

〃	佐藤 幸由	MITSUBISHI LOGISTICS SINGAPORE PTE LTD (2022年6月)
〃	堀井 克洋	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD (~ 2022年4月)
〃	片倉 健夫	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD (2022年4月~)
〃	彦坂 達哉	MUFG BANK, LTD.
〃	湯本 茂樹	NAGANO REPRESENTATIVE OFFICE IN SINGAPORE (J.CLAIR SINGAPORE) (2022年7月~)
〃	久野 克彦	NTA TRAVEL (SINGAPORE) PTE LTD
〃	千住 洋	SANSAN GLOBAL PTE LTD
〃	中谷 舞	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD (~ 2022年4月)
〃	御手洗 遥	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD (2022年4月~)
〃	内藤 靖統	UZABASE ASIA PACIFIC PTE LTD

会員サービス委員会 (15名)

委員長	小林 広樹 副会頭	IHI ASIA PACIFIC PTE LTD
副委員長	村上 彰宏 運営担当理事	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
委員	阿部 洋也 理事	KIKKOMAN (S) PTE LTD
〃	関 邦彦 理事	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
〃	澤田 克洋 理事	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
幹事長	上原 清志	THE HOKURIKU BANK LTD SINGAPORE REPRESENTATIVE OFFICE
幹事	平出 富貴香	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
〃	堀 理香	RAKUTEN ASIA
〃	横山 諒	SATO KOGYO CO LTD
〃	出口 隼	JTB PTE LTD
〃	八木澤 真也	FRASERS HOSPITALITY PTE LTD
〃	林 良明	SATO KOGYO CO LTD
〃	関澤 務	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
〃	関 丈史	MIRAGE DESIGN LANDSCAPE AND CONTRACT PTE LTD
〃	横洲 憲司	TSUCHIYA SINGAPORE PTE LTD

賃金調査委員会 (7名)

委員長	宮本 俊成 理事	YOKOGAWA ENGINEERING ASIA PTE LTD
副委員長	杉浦 裕之 運営担当理事	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
〃	藤本 信	JTB PTE LTD (SINGAPORE OFFICE)
〃	伊東 広道	NTT SINGAPORE PTE LTD (~ 2022年2月)
〃	味方 利夫	NTT SINGAPORE PTE LTD (2022年3月~)
〃	田村 裕治	SOJITZ ASIA PTE LTD
〃	久保 修二	TAKENAKA CORPORATION SINGAPORE OFFICE (~ 2022年2月)
〃	清水 和哉	TAKENAKA CORPORATION SINGAPORE OFFICE (2022年3月~)
〃	荒屋 貴	VINTAGE MANAGEMENT PTE LTD

【地元団体等の役員・担当】

全国賃金評議会／NATIONAL WAGES COUNCIL (NWC)

正委員	宮本 俊成 理事	YOKOGAWA ENGINEERING ASIA PTE LTD
-----	----------	-----------------------------------

シンガポール・ビジネス連盟／THE SINGAPORE BUSINESS FEDERATION (SBF)

理 事	藤 浩蔵 会頭	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
-----	---------	---

日本語スピーチコンテスト実行委員会

財務担当・審査員	小野 祐介 副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION(～2022年6月)
----------	-----------	---

〃	重松 秀臣 副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION(2022年6月～)
---	-----------	---

茶道裏千家淡交会シンガポール協会

顧 問	藤 浩蔵 会頭	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
-----	---------	---

【各部会 正副部会長・幹事】

第一工業部会 (6名)

部会長	谷口 晋一 理事	JFE STEEL ASIA PTE. LTD
-----	----------	-------------------------

副部会長	小林 広樹 副会頭	IHI ASIA PACIFIC PTE LTD
------	-----------	--------------------------

副部会長	杉浦 裕之 運営担当理事	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
------	--------------	---

〃	村上 彰宏 運営担当理事	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
---	--------------	-----------------------------------

幹 事	勝 利平	DENSO INTERNATIONAL ASIA PTE LTD
-----	------	----------------------------------

〃	渡辺 清	PORITE SINGAPORE PTE LTD
---	------	--------------------------

第二工業部会 (11名)

部会長	稲垣 隆之 理事	MITSUI CHEMICALS ASIA PACIFIC, LTD
-----	----------	------------------------------------

副部会長	辻井 毅 理事	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
------	---------	-------------------------------

〃	阿部 洋也 理事	KIKKOMAN (S) PTE LTD
---	----------	----------------------

〃	仙波 靖雄 運営担当理事	MITSUBISHI CHEMICAL APAC PTE LTD
---	--------------	----------------------------------

〃	平井 俊也 運営担当理事	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (～2022年6月)
---	--------------	---

〃	小関 教之 運営担当理事	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (2022年7月～)
---	--------------	---

〃	馬場 孝一郎 運営担当理事	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
---	---------------	---------------------------------------

幹 事	真鍋 秀夫	OKAMURA INTERNATIONAL (S) PTE LTD
-----	-------	-----------------------------------

〃	矢野 和久	OSAKA GAS SINGAPORE PTE LTD
---	-------	-----------------------------

〃	吉田 智行	SANTEN PHARMACEUTICAL ASIA PTE LTD(～2022年3月)
---	-------	--

〃	坂井 比呂樹	SANTEN PHARMACEUTICAL ASIA PTE LTD(2022年4月～)
---	--------	--

〃	蛭川 敏郎	TOAGOSEI SINGAPORE PTE LTD (～2022年4月)
---	-------	---------------------------------------

〃	岡野 健一郎	TOAGOSEI SINGAPORE PTE LTD (2022年5月～)
---	--------	---------------------------------------

〃	川田 博幸	YAKULT (SINGAPORE) PTE LTD
---	-------	----------------------------

第三工業部会 (3名)

部会長	小林 一忠 理事	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
-----	----------	---------------------------

副部会長	高原 康延 理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD (～2022年6月)
------	----------	---

〃	杉島 淳 理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD (2022年7月～)
---	---------	---

〃	宮本 俊成 理事	YOKOGAWA ELECTRIC ASIA PTE LTD
---	----------	--------------------------------

貿易・運輸部会（8名）

部会長	久保田 浩司 理事	NYK GROUP SOUTH ASIA PTE LTD
副部会長	藤本 哲也 理事	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
〃	河田 勝 副会頭	MARUBENI ASEAN PTE LTD
〃	中西 博 理事	MITSUBISHI CORPORATION
〃	中條 和秀 理事	MITSUMI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD
〃	高村 健太郎	MOL (ASIA OCEANIA) PTE LTD
〃	柴田 博文 理事	SOJITZ ASIA PTE LTD
幹事	田中 博之	NIPPON EXPRESS (SOUTH ASIA & OCEANIA) PTE LTD

金融・保険部会（4名）

部会長	菅原 哲夫 理事	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
副部会長	北村 慎 理事	MUFG BANK, LTD.
〃	阿部 亮一	JAPAN BANK FOR INTERNATIONAL COOPERATION REPRESENTATIVE OFFICE IN SINGAPORE
〃	望月 康司	THE SHIZUOKA BANK, LTD.

建設・不動産部会（3名）

部会長	谷内 康弘 理事	TAISEI CORPORATION
副部会長	横山 昌孝 理事	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
〃	江口 大二郎 副会頭	MITSUMI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD

法人サービス・IT部会（6名）

部会長	富井 淳司 理事	FUJITSU ASIA PTE LTD
副部会長	小出 浩一朗 理事	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	木村 弘之 理事	KDDI SINGAPORE PTE LTD
〃	大杉 俊明	NTT DOCOMO ASIA PTE LTD
〃	星野 淳	KPMG SERVICES PTE LTD
〃	大塚 周平	RAJAH & TANN SINGAPORE LLP

生活産業部会（8名）

部会長	渡邊 園子 監事	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD
副部会長	神田 真也 理事	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
〃	土橋 健太郎 副会頭	JAPAN AIRLINES CO LTD.
〃	森 幹雄	COMM PTE LTD
〃	高柳 新太郎	EAST JAPAN RAILWAY COMPANY SINGAPORE
〃	細谷 浩明	NTA TRAVEL (SINGAPORE) PTE LTD
〃	森村 美咲	PASONA SINGAPORE PTE LTD
〃	櫻井 泰典	THE JAPAN COUNCIL OF LOCAL AUTHORITIES FOR INTERNATIONAL RELATIONS SINGAPORE

【基金】

基金管理委員会（12名）

会 長	藤 浩蔵 会頭	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
財務担当・委員	小野 祐介 副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION(～ 2022年6月)
〃	重松 秀臣 副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION (2022年6月～)
委 員	河野 篤哉 副会頭	MIZUHO BANK LTD.
〃	仙波 靖雄 運営担当理事	MITSUBISHI CHEMICAL APAC PTE LTD
〃	杉浦 裕之 運営担当理事	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
〃	河田 勝 副会頭	MARUBENI ASEAN PTE LTD
〃	Serina KOH	JAPAN AIRLINES CO LTD
〃	Lawrence LIOW	mitsui fudosan (asia) pte ltd
〃	John SEOW	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD. (～ 2022年12月)
〃	TANG Shuquan	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD. (2022年12月～)
〃	Dennis LIM	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD
〃	Geraldine CHUAH	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
〃	LOK Wai Kin	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD

募金委員会（10名）

委員長	仙波 靖雄 運営担当理事	MITSUBISHI CHEMICAL APAC PTE LTD
副委員長	江口 大二郎 副会頭	mitsui fudosan (asia) pte ltd
委 員	谷口 晋一 理事	JFE STEEL ASIA PTE. LTD
〃	稲垣 隆之 理事	mitsui chemicals asia pacific, ltd
〃	小林 一忠 理事	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
〃	久保田 浩司 理事	nyk group south asia pte ltd
〃	菅原 哲夫 理事	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
〃	谷内 康弘 理事	TAISEI CORPORATION
〃	富井 淳司 理事	FUJITSU ASIA PTE LTD
〃	渡邊 園子 監事	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD

諮問委員会（12名）

委員長	杉浦 裕之 運営担当理事	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
副委員長	土橋 健太郎 副会頭	JAPAN AIRLINES CO LTD
委 員	平井 俊也 運営担当理事	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (～ 2022年6月)
委 員	小関 教之 運営担当理事	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD (2022年7月～)
〃	馬場 孝一郎 運営担当理事	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
〃	神田 真也 理事	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
〃	佐々木 貴俊 理事	HITACHI ASIA LTD
〃	関 邦彦 理事	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
〃	小出 浩一郎 理事	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	横山 昌孝 理事	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
〃	高原 康延 理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD (～ 2022年6月)

〃	杉島 淳 理事	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD (2022年7月～)
〃	澤田 克洋 理事	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
〃	福地 浩志 理事	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD

留学生制度委員会 (12名)

委員長	河田 勝 副会頭	MARUBENI ASEAN PTE LTD
副委員長	小林 広樹 副会頭	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.
委員	村上 彰宏 運営担当理事	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	辻井 毅 理事	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
〃	藤本 哲也 理事	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
〃	木村 弘之 理事	KDDI ASIA PACIFIC PTE LTD
〃	阿部 洋也 理事	KIKKOMAN (S) PTE LTD
〃	中西 博 理事	MITSUBISHI CORPORATION
〃	中條 和秀 理事	mitsui & co. (asia pacific) PTE LTD
〃	北村 慎 理事	MUFG BANK, LTD
〃	柴田 博文 理事	SOJITZ ASIA PTE LTD
〃	宮本 俊成 理事	YOKOGAWA ENGINEERING ASIA PTE LTD

監査委員会 (3名)

委員長	河野 篤哉 副会頭	MIZUHO BANK LTD.
委員	小野 祐介 副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION (～2022年6月)
〃	重松 秀臣 副会頭	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION (2022年6月～)
〃	渡邊 園子 監事	NIKKEI GROUP ASIA PTE LTD

17. 事務局 (8名)

事務局長	清水 僚介 (～2022年4月)
〃	梁 瑜 (2022年4月～)
事務局員	後藤 志帆
〃	HWEE May Yin Wendy
〃	菊地 理英
〃	小寺 利沙
〃	LEE Kuek Pheng Ringo
〃	LIM Kim Seh (～2023年2月)
〃	LIN Shi Ting Doris
〃	SIA Siaw Yee Evelyn (2023年2月～)

以上

2023年度 理事名簿

No.	役 職	氏 名	Name	COMPANY NAME
1	会 頭	馬場 孝一郎	Koichiro Baba	TORAY INTERNATIONAL SINGAPORE PTE LTD
2	副会頭	河田 勝	Masaru Kawata	MARUBENI ASEAN PTE LTD
3	副会頭	土橋 健太郎	Kentaro Dobashi	JAPAN AIRLINES CO LTD
4	副会頭	江口 大二郎	Daijiro Eguchi	MITSUI FUDOSAN (ASIA) PTE LTD
5	副会頭/財務担当理事	河野 篤哉	Atsuya Kono	MIZUHO BANK LTD.
6	副会頭	重松 秀臣	Hideomi Shigematsu	SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION
7	副会頭	村上 彰宏	Akihiro Murakami	TOYOTA MOTOR ASIA PACIFIC PTE LTD
8	理 事	辻井 毅	Takeshi Tsujii	AJINOMOTO (SINGAPORE) PTE LTD
9	理 事	神田 真也	Shinya Kanda	ALL NIPPON AIRWAYS CO LTD
10	理 事	小林 一忠	Kazutada Kobayashi	CANON SINGAPORE PTE. LTD.
11	理 事	富井 淳司	Junji Tomii	FUJITSU ASIA PTE LTD
12	理 事	佐々木 貴俊	Takatoshi Sasaki	HITACHI ASIA LTD
13	理 事	小林 広樹	Hiroki Kobayashi	IHI ASIA PACIFIC PTE. LTD.
14	理 事	藤本 哲也	Tetsuya Fujimoto	ITOCHU SINGAPORE PTE LTD
15	理 事	杉浦 裕之	Hiroyuki Sugiura	KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES (SINGAPORE) PTE LTD
16	理 事	阿部 洋也	Hironari Abe	KIKKOMAN (S) PTE LTD
17	理 事	谷口 晋一	Shinichi Yaguchi	JFE STEEL ASIA PTE. LTD
18	理 事	仙波 靖雄	Yasuo Semba	MITSUBISHI CHEMICAL APAC PTE LTD
19	理 事	中西 博	Hiroshi Nakanishi	MITSUBISHI CORPORATION
20	理 事	関 邦彦	Kunihiko Seki	MITSUBISHI ELECTRIC ASIA PTE LTD
21	理 事	中條 和秀	Kazuhide Nakajo	MITSUI & CO. (ASIA PACIFIC) PTE LTD
22	理 事	稲垣 隆之	Takayuki Inagaki	MITSUI CHEMICALS ASIA PACIFIC, LTD
23	理 事	高村 健太郎	Kentaro Takamura	MOL (ASIA OCEANIA) PTE LTD
24	理 事	北村 慎	Shin Kitamura	MUFG BANK, LTD
25	理 事	小出 浩一朗	Koichiro Koide	NEC ASIA PACIFIC PTE LTD
26	理 事	味方 利夫	Toshio Ajikata	NTT SINGAPORE PTE LTD
27	理 事	横山 昌孝	Masataka Yokoyama	OBAYASHI SINGAPORE PRIVATE LIMITED
28	理 事	杉島 淳	Atsushi Sugishima	PANASONIC ASIA PACIFIC PTE LTD
29	理 事	柴田 博文	Hirofumi Shibata	SOJITZ ASIA PTE LTD
30	理 事	菅原 哲夫	Tetsuo Sugawara	SOMPO INSURANCE SINGAPORE PTE LTD
31	理 事	西村 雅人	Masato Nishimura	SUMITOMO CORPORATION ASIA & OCEANIA PTE LTD
32	理 事	小関 教之	Noriyuki Koseki	SUMITOMO CHEMICAL ASIA PTE LTD
33	理 事	坂井 正博	Masahiro Sakai	TAKENAKA CORPORATION
34	理 事	福地 浩志	Hiroshi Fukuchi	TOSHIBA ASIA PACIFIC PTE LTD
35	理 事	澤田 克洋	Katsuhiko Sawada	TOKIO MARINE INSURANCE SINGAPORE LTD
36	理 事	宮本 俊成	Toshinari Miyamoto	YOKOGAWA ENGINEERING ASIA PTE LTD

(2023年3月21日年次総会結果)

ご登録データ 変更フォーム

代表者、住所、E メールアドレスなどの登録内容に変更がございましたら、下記変更フォームに必要事項をご記入の上、JCCI 事務局まで E メールにてご連絡頂くか、JCCI の HP (<https://www.jcci.org.sg/membership/notification-of-change/>) より変更手続きを頂きますよう、お願い申し上げます。

※弊所からの各種事業のご案内は、原則 E メールにてお送りさせて頂いております。

ご異動などがございました際には、登録 E メールアドレスのご変更をお願いいたします。

※変更のご連絡を頂きました際には、弊所からご返信を差し上げております。万一、返信がない場合には、お手数をおかけいたしますが、一度、事務局までご連絡下さい。

※ご変更の際には、必ず会社名と E メールアドレスをご記入下さい。

会社名(日)			
会社名(英)*			
旧代表者名(日)			
新代表者名(日)		新代表者名(英)	
役職名(日)		役職名(英)	
E-MAIL*			

Address			
Tel:		Fax:	
業務内容			
派遣邦人		シンガポール人	
現地邦人		外国人	
総従業員数			
変更日	年	月	日 より

新規登録 E メールアドレス	削除 E メールアドレス

その他

本件担当：シンガポール日本商工会議所 ドリス (E-mail : doris@jcci.org.sg TEL : 6221-0541)

2022年 収支決算

経常収支

収入項目	2021年度決算 (2021.1.1-12.31)	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)	昨年対比	予算対比	実行率
1. 会費	1,000,145.00	999,090.00	987,025.00	▲ 13,120.00	▲ 12,065.00	98.79%
2. 入会金	5,500.00	10,000.00	8,050.00	2,550.00	▲ 1,950.00	80.50%
3. 出版物売上	0.00	400.00	0.00	0.00	▲ 400.00	0.00%
4. 広告料収入	26,240.00	20,000.00	17,960.00	▲ 8,280.00	▲ 2,040.00	89.80%
5. DMラベル&Eメール送信	78,973.15	70,000.00	65,450.94	▲ 13,522.21	▲ 4,549.06	93.50%
6. 預金利息	3,382.26	5,000.00	13,447.69	10,065.43	8,447.69	268.95%
7. 雑収入/補助金	56,585.22	2,800.00	551.10	▲ 56,034.12	▲ 2,249.90	19.68%
収入合計	1,170,825.63	1,107,290.00	1,092,484.73	▲ 78,340.90	▲ 14,805.27	98.68%

支出項目	2021年度決算 (2021.1.1-12.31)	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)	昨年対比	予算対比	実行率
I. 管理費(1.~15.)	1,260,283.44	1,321,624.98	1,300,798.66	40,515.22	▲ 20,826.32	98.42%
1. 事務局人件費	731,308.30	765,000.00	781,184.58	49,876.28	16,184.58	102.12%
2. 事務局員福利厚生費	55,669.77	60,000.00	37,178.81	▲ 18,490.96	▲ 22,821.19	61.96%
3. 事務所経費	10,747.70	16,000.00	12,547.58	1,799.88	▲ 3,452.42	78.42%
4. リース料(負債利息)	10,488.90	18,941.88	24,927.01	14,438.11	5,985.13	131.60%
5. 業務交通費	3,849.29	7,000.00	5,486.72	1,637.43	▲ 1,513.28	78.38%
6. 郵便・通信費	9,328.29	10,000.00	4,884.19	▲ 4,444.10	▲ 5,115.81	48.84%
7. ホームページ、回線費、IT関連	31,691.69	25,000.00	22,492.48	▲ 9,199.21	▲ 2,507.52	89.97%
8. 新聞・Webニュース・書籍購読料	4,145.00	6,000.00	2,885.00	▲ 1,260.00	▲ 3,115.00	48.08%
9. 消耗品費	6,463.30	7,500.00	2,748.86	▲ 3,714.44	▲ 4,751.14	36.65%
10. 各種会費	3,610.30	5,000.00	2,550.05	▲ 1,060.25	▲ 2,449.95	51.00%
11. 相談料(監査法人、弁護士、契約更新新印紙税・手数料)	2,250.00	3,000.00	9,305.00	7,055.00	6,305.00	310.17%
12. 来客接遇費	545.90	2,500.00	817.08	271.18	▲ 1,682.92	32.68%
13. 諸経費(会計検査、人材紹介、保険、銀行手数料)	5,043.71	7,000.00	5,327.90	284.19	▲ 1,672.10	76.11%
14. 減価償却	31,934.61	35,000.00	39,638.31	7,703.70	4,638.31	113.25%
15. 減価償却(リース資産)	353,206.68	353,683.10	348,825.09	▲ 4,381.59	▲ 4,858.01	98.63%
2. 事業費(16.~39.)	120,982.60	244,400.00	188,160.74	67,178.14	▲ 56,239.26	76.99%
16. 総会・理事会	20,357.98	25,000.00	26,744.65	6,386.67	1,744.65	106.98%
17. 第1工業部会	1,525.88	7,500.00	5,243.15	3,717.27	▲ 2,256.85	69.91%
18. 第2工業部会	0.00	7,500.00	2,413.43	2,413.43	▲ 5,086.57	32.18%
19. 第3工業部会	300.00	7,500.00	5,109.84	4,809.84	▲ 2,390.16	68.13%
20. 貿易・運輸部会	360.00	7,000.00	5,264.42	4,904.42	▲ 1,735.58	75.21%
21. 金融・保険部会	0.00	7,000.00	2,115.61	2,115.61	▲ 4,884.39	30.22%
22. 建設・不動産部会	459.81	7,000.00	3,001.95	2,542.14	▲ 3,998.05	42.89%
23. 法人サービス・IT部会	500.00	7,000.00	6,761.95	6,261.95	▲ 238.05	96.60%
24. 生活産業部会	6,706.10	7,000.00	6,763.80	57.70	▲ 236.20	96.63%
25. 8部会合同新年会	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
26. 企画・組織強化委員会	0.00	2,500.00	991.29	991.29	▲ 1,508.71	39.65%
27. 経済法制委員会	0.00	500.00	0.00	0.00	▲ 500.00	0.00%
28. 広報委員会(会合費)	0.00	8,000.00	4,730.58	4,730.58	▲ 3,269.42	59.13%
29. 月報製作費	48,700.05	52,000.00	45,920.57	▲ 2,779.48	▲ 6,079.43	88.31%
30. 会員サービス委員会(会合費)	0.00	2,000.00	0.00	0.00	▲ 2,000.00	0.00%
31. 会員講演会	1,967.54	5,000.00	2,965.24	997.70	▲ 2,034.76	59.30%
32. 海外ミッション	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
33. 会員懇親パーティ	9,620.00	55,000.00	40,850.89	31,230.89	▲ 14,149.11	74.27%
34. 貸金調査委員会	3,124.79	6,000.00	3,142.21	17.42	▲ 2,857.79	52.37%
35. 他団体との交流活動	2,697.70	10,000.00	8,326.22	5,628.52	▲ 1,673.78	83.26%
36. 経営相談	10,645.01	8,400.00	8,400.00	▲ 2,245.01	0.00	100.00%
37. 印刷出版費(月報以外)	12,717.54	10,000.00	7,565.19	▲ 5,152.35	▲ 2,434.81	75.65%
38. 翻訳料	1,300.20	2,500.00	1,849.75	549.55	▲ 650.25	73.99%
39. 諸活動費(予備費)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00%
支出合計	1,381,266.04	1,566,024.98	1,488,959.40	107,693.36	▲ 77,065.58	95.08%

経常収入-経常支出	▲ 210,440.41	▲ 458,734.98	▲ 396,474.67			
------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--	--	--

特別収支

収入項目	2021年度決算 (2021.1.1-12.31)	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)
1. 前年度未累積引後剰余金	2,671,938.66	2,510,837.37	2,510,837.37
2. 経常収支繰入金	▲ 210,440.41	▲ 458,734.98	▲ 396,474.67
収入合計	2,461,498.25	2,052,102.39	2,114,362.70

支出項目	2021年度決算 (2021.1.1-12.31)	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)
1. 税金引当金等	▲ 49,339.12	0.00	▲ 61,403.81
支出合計	▲ 49,339.12	0.00	▲ 61,403.81

特別収入-特別支出=次期繰越金	2,510,837.37	2,052,102.39	2,175,766.51
------------------------	---------------------	---------------------	---------------------

2023年 収支予算

経常収支

収入項目	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)	2023年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年決算ベース 比較増減	2022年予算ベース 比較増減
1. 会費	999,090.00	987,025.00	1,308,300.00	321,275.00	309,210.00
2. 入会金	10,000.00	8,050.00	10,000.00	1,950.00	0.00
3. 出版物売上	400.00	0.00	0.00	0.00	▲ 400.00
4. 広告料収入	20,000.00	17,960.00	17,000.00	▲ 960.00	▲ 3,000.00
5. DMラベル、Eメール送信	70,000.00	65,450.94	70,000.00	4,549.06	0.00
6. 預金利息	5,000.00	13,447.69	14,000.00	552.31	9,000.00
7. 雑収入/補助金	2,800.00	551.10	500.00	▲ 51.10	▲ 2,300.00
収入合計	1,107,290.00	1,092,484.73	1,419,800.00	327,315.27	312,510.00

支出項目	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)	2023年度予算 (2023.1.1-12.31)	2022年決算ベース 比較増減	2022年予算ベース 比較増減
I. 管理費(1.~15.)	1,321,624.98	1,300,798.66	1,339,400.00	38,601.34	17,775.02
1. 事務局人件費	765,000.00	781,184.58	817,000.00	35,815.42	52,000.00
2. 事務局員福利厚生費	60,000.00	37,178.81	30,400.00	▲ 6,778.81	▲ 29,600.00
3. 事務所経費	16,000.00	12,547.58	14,000.00	1,452.42	▲ 2,000.00
4. リース料(負債利息)	18,941.88	24,927.01	37,000.00	12,072.99	18,058.12
5. 業務交通費	7,000.00	5,486.72	4,000.00	▲ 1,486.72	▲ 3,000.00
6. 郵便・通信費	10,000.00	4,884.19	9,000.00	4,115.81	▲ 1,000.00
7. ホームページ、回線費、IT関連	25,000.00	22,492.48	23,000.00	507.52	▲ 2,000.00
8. 新聞・Webニュース・書籍購読料	6,000.00	2,885.00	4,000.00	1,115.00	▲ 2,000.00
9. 消耗品費	7,500.00	2,748.86	3,000.00	251.14	▲ 4,500.00
10. 各種会費	5,000.00	2,550.05	2,000.00	▲ 550.05	▲ 3,000.00
11. 相談料(会計検査、監査法人、弁護士)	3,000.00	9,305.00	7,000.00	▲ 2,305.00	4,000.00
12. 来客接遇費	2,500.00	817.08	2,000.00	1,182.92	▲ 500.00
13. 諸雑費(人材紹介、保険、銀行手数料)	7,000.00	5,327.90	3,000.00	▲ 2,327.90	▲ 4,000.00
14. 減価償却	35,000.00	39,638.31	34,000.00	▲ 5,638.31	▲ 1,000.00
15. 減価償却(リース資産)	353,683.10	348,825.09	350,000.00	1,174.91	▲ 3,683.10
2. 事業費(16.~39.)	244,400.00	188,180.74	264,400.00	76,239.26	20,000.00
16. 総会・理事会	25,000.00	26,744.65	31,000.00	4,255.35	6,000.00
17. 第1工業部会	7,500.00	5,243.15	7,000.00	1,756.85	▲ 500.00
18. 第2工業部会	7,500.00	2,413.43	7,000.00	4,586.57	▲ 500.00
19. 第3工業部会	7,500.00	5,109.84	7,000.00	1,890.16	▲ 500.00
20. 貿易・運輸部会	7,000.00	5,264.42	7,000.00	1,735.58	0.00
21. 金融・保険部会	7,000.00	2,115.61	7,000.00	4,884.39	0.00
22. 建設・不動産部会	7,000.00	3,001.95	7,000.00	3,998.05	0.00
23. 法人サービス・IT部会	7,000.00	6,761.95	7,000.00	238.05	0.00
24. 生活産業部会	7,000.00	6,763.80	7,000.00	236.20	0.00
25. 8部会合同新年会	0.00	0.00	1,000.00	1,000.00	1,000.00
26. 企画・組織強化委員会	2,500.00	991.29	8,000.00	7,008.71	5,500.00
27. 経済法制委員会	500.00	0.00	500.00	500.00	0.00
28. 広報委員会(会合費)	8,000.00	4,730.58	8,000.00	3,269.42	0.00
29. 月報製作費	52,000.00	45,920.57	47,000.00	1,079.43	▲ 5,000.00
30. 会員サービス委員会(会合費)	2,000.00	0.00	1,000.00	1,000.00	▲ 1,000.00
31. 会員講演会	5,000.00	2,965.24	4,000.00	1,034.76	▲ 1,000.00
32. 海外ミッション	0.00	0.00	13,000.00	13,000.00	13,000.00
33. 会員懇親パーティ	55,000.00	40,850.89	55,000.00	14,149.11	0.00
34. 貸金調査委員会	6,000.00	3,142.21	5,000.00	1,857.79	▲ 1,000.00
35. 他団体との交流活動	10,000.00	8,326.22	12,000.00	3,673.78	2,000.00
36. 経営相談	8,400.00	8,400.00	8,400.00	0.00	0.00
37. 印刷出版費(月報以外)	10,000.00	7,565.19	2,500.00	▲ 5,065.19	▲ 7,500.00
38. 翻訳料	2,500.00	1,849.75	2,000.00	150.25	▲ 500.00
39. 諸活動費(予備費)	0.00	0.00	10,000.00	10,000.00	10,000.00
支出合計	1,566,024.98	1,488,959.40	1,603,800.00	114,840.80	37,775.02

経常収入－経常支出	▲ 458,734.98	▲ 396,474.67	▲ 184,000.00		
------------------	---------------------	---------------------	---------------------	--	--

特別収支

収入項目	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)	2023年度予算 (2023.1.1-12.31)
1. 前年度末累積引後剰余金	2,510,837.37	2,510,837.37	2,175,766.51
2. 経常収支繰入金	▲ 458,734.98	▲ 396,474.67	▲ 184,000.00
特別収入合計	2,052,102.39	2,114,362.70	1,991,766.51

支出項目	2022年度予算 (2022.1.1-12.31)	2022年度決算 (2022.1.1-12.31)	2023年度予算 (2023.1.1-12.31)
1. 税金引当金等	0.00	▲ 61,403.81	0.00
特別支出合計	0.00	▲ 61,403.81	0.00

特別収入－特別支出＝次期繰越金	2,052,102.39	2,175,766.51	1,991,766.51
------------------------	---------------------	---------------------	---------------------

2023年 年次総会（写真）



藤会頭（アジア大洋州住友商事）の開会宣言及び挨拶



会場の様子



採決の様子（会場）



採決の様子（オンライン）



臨時理事会の様子



馬場新会頭（東レインターナショナルシンガポール）の着任挨拶



高橋臨時代理大使からのご挨拶



高橋臨時代理大使と新旧正副会頭の皆さま

シンガポール日本商工会議所基金 新奨学生の紹介 「JCCI SINGAPORE FOUNDATION NEW SCHOLARS」

月報1月号でもご報告をいたしました通り、昨年12月7日に「2022年度寄付先・奨学生贈呈式」にて、2023年の秋に3名の学生を日本へ留学することを発表しました。本号では、留学を予定している3名の学生をご紹介します。

Ms. Lim Siew Ping

早稲田大学への奨学生
(September 2023- July 2024)

1 Please tell us about yourself

Hello! My name is Siew Ping, but I go by the name of Eliza. I am a second-year philosophy student at the National University of Singapore, and I am minoring in Japanese language. During my free time, I enjoy reading philosophical books of interesting genres such as sci-fi and historical fiction. I also like to crochet amigurumi and give them as gifts to my friends for their birthdays.

2 What made you want to study in Japan?

Studying in Japan has been a long-time dream of mine, driven by my interest for Japanese culture and language. My fascination with Japan started at a young age when I started watching vlogs of Japanese students and interviews in Japan. I was impressed by the country's unique blend of tradition and modernity. At NUS, I was fortunate to make friends with Japanese exchange students, and their experiences of studying in Japan ascertain my decision that studying in Japan would enable me to immerse myself in the culture, gain a unique education, and form lasting personal connections.

3 What do you intend to study at the university in Japan?

My passion lies in Philosophy, and I am highly interested in Japanese philosophy and religion, particularly because my home university does not offer Japanese philosophy modules. Thus, I am grateful for the opportunity to study in Waseda, which has a well-established philosophy department. I am looking forward to understanding the different schools of thought in both contemporary and historical Japanese philosophy. I am particularly keen in exploring the intersections between western and Japanese philosophy, as I believe that each can offer unique perspectives and insights into the other. Ultimately, my hope is to use this knowledge to write a graduation thesis that bridges the gap between these two

traditions, shedding new light on their similarities and differences and expanding our understanding of philosophy as a whole.

4 How do you hope to bridge yourself between Singapore and Japan in the future?

In the future, I hope to use my experience to help bridge the gap between Japan and Singapore by sharing my knowledge and appreciation of Japanese philosophy with others. As my home university does not offer Japanese philosophy modules, I believe that there is a significant knowledge gap in this area of study in NUS. By studying Japanese philosophy in Japan and gaining a deeper understanding of the subject, I hope to bring this knowledge back to Singapore and share it with others. As someone who is interested in pursuing a career in academia, I wish to be a professor who specialises in Japanese philosophy. In the coming years, I hope to promote a deeper understanding of Japanese culture and philosophy in Singapore and foster a greater appreciation for the unique qualities that make Japan a special and important part of the world. By bringing these two countries closer together through the exchange of knowledge and ideas, I believe that we can build a more connected and understanding global community.



Ms. Amelia Sim Ying Zhi

早稲田大学への奨学生
(September 2023- July 2024)

1 Please tell us about yourself

Hello! I'm Amelia, a Year 2 Political Science and History undergraduate pursuing my studies at the National University of Singapore.

2 What made you want to study in Japan?

My interest in Japan developed at a young age due to my grandma. Growing up, I loved relishing in the treasure trove of stories she had while studying in Japan during her twenties. Hearing her recount the best memories of her youth spent in the country, I unconsciously began falling in love with Japan on my own. Over the years, opting to study the Japanese language in university as well as taking courses in Japanese arts and culture were choices that came naturally to me. Through which, I grew a deep appreciation and love for the country's language, customs and people. Therefore, when I was made aware of the JCCI Scholarship which gave students the chance to study in Japan, it felt like a great opportunity to follow in my grandma's footsteps and gain firsthand experience learning in the country I grew to love.

3 What do you intend to study at the university in Japan?

As a Political Science and History major, I intend to take up modules within these disciplines at Waseda. In particular, the Japanese-centric modules that cannot be found in my home university such as "Public Choice Theory and Japanese Politics" and "Selected Topics in Japanese Art History" piqued my interest.

Beyond my majors, I also aim to use this opportunity to brush up my Japanese by taking Japanese language modules and modules related to the Japanese economy and industry. As someone who is open to working in Japan in the future, I believe that such classes would allow me to be more informed and better prepared to enter the workforce.

4 How do you hope to bridge yourself between Singapore and Japan in the future?

One reason for the choice of my studies is my love for connecting with people from different walks of life. Thus, if I am to work in Japan in the future, I foresee myself

being active in the Singaporean community in Japan, which can allow me to explore and promote Japanese culture together with other Singaporeans. Even in Singapore, I also intend to be involved with the Japanese community here through introducing the local culture to them. Through these activities, I hope to play a part in promoting cross-cultural interactions between Singaporeans and Japanese.



Ms. Sephie Lean Yu Wen

国際基督教大学への奨学生
(August 2023 - June 2024)

1 Please tell us about yourself

Hi everyone, I'm Sephie and I'm turning 22 this year. I am currently a second-year Social Work undergraduate at the Singapore University of Social Sciences, with a minor in Digital Content Marketing.

2 What made you want to study in Japan?

Growing up, my world revolved around Singapore. In a fast-paced country like Singapore, people move on to the next stage very quickly without slowing down to reflect on what they have been doing. As I reflected, I knew I wanted to slow down and reflect on what I wanted to do in life. Hence, I wanted to study in Japan to take the time to rediscover myself and learn more about the world beyond Singapore.

I have always been in touch with Japanese culture since I was young. I spent a large part of my childhood watching anime and was inspired by the characters' determination to chase after their dreams. As I grew older, I learned to appreciate Japanese drama and YouTube vlogs from Japan, which exposed me to life in Japan. There were also Japanese songs that encouraged me whenever I faced challenges. All these things have given me joy and inspiration as an individual, which is why I wanted to study in Japan, and I'm grateful for the opportunity given by JCCI.

3 What do you intend to study at the university in Japan?

I intend to take up the Japanese Language Programme and Japanese studies to build on my Japanese foundation and learn more about Japan. Additionally, with my background in social work, I hope to study courses related to social welfare in Japan as well as service learning to compare to what I have learned in Singapore. There are also some interesting courses offered, such as music and religion, social psychology, and other language courses, which I may consider studying in ICU.

4 How do you hope to bridge yourself between Singapore and Japan in the future?

In the future, I hope to contribute to the social sector in

Singapore and Japan. I believe that through the knowledge and perspectives I have gained in Singapore and Japan, I will be able to facilitate a cross-cultural exchange of ideas in terms of the ways both countries approach helping communities through policy-making and social support. This could result in more social innovation to meet the evolving social needs of the future.



第624回理事会 議事録

日 時：2023年2月14日（火）12：00～12：30

方 法：日本人会 2階 ボールルーム（オンライン参加あり）

出席者：（敬称略）

（日本人会）会頭：藤

副会頭：河田、河野

運営担当理事：杉浦、馬場、村上、小関

理事：神田、小林（一）、佐々木、木村、中西、関、中條、稲垣、北村、杉島、柴田、澤田、
福地、宮本

監事：渡邊

参与：高橋、久富

事務局：梁

（オンライン）運営担当理事：仙波

理事：辻井、阿部、谷口、久保田、横山、菅原

計32名

藤会頭が議長となって開会した。

議 事：

1. 前回（第623回）議事録の承認

藤会頭が前回（第623回）の議事録について諮ったところ、異議なく承認された。

2. 審議事項

(1) 2023年年次総会の開催要領（案）について

3月21日18：30から予定される2023年年次総会の開催要領（案）について、梁事務局長より、説明があり、諮られたところ、異議なく承認された。

(2) 「ASEAN－Japan Fast Track Pitch」への後援名義の付与について

梁事務局長より、ジェットロ・シンガポール事務所などが主催する「ASEAN-Japan Fast Track Pitch」に対するJCCI後援名義の使用申請について、説明があり、内容を諮ったところ異議なく後援名義の付与が承認された。

(3) 外部監査人の2023年委嘱（案）について

梁事務局長より、2023年JCCI外部監査人を引き続き、Kreston David Yeung PAC社に委嘱する旨について、説明があり、諮られたところ、異議なく承認された。

(4) 入退会について

梁事務局長より2法人、2個人からの入会申請、4法人会員、2個人会員からの退会申請があったとの説明があり、諮られたところ異議なく承認された。これにより会員数は、法人会員712社、個人会員63名、計775会員となった。

3. 報告事項

(1) 会頭報告、最近および今後の主要行事・会合について

藤会頭から、前回の理事会以降、在シンガポール日本大使館、日本人会と共に開催された「新年賀詞交換会」をはじめ、各種交流イベントや経営相談などが実施されたこと、および今後の予定について、報告があった。

(2) 部会・委員会・基金からの報告

- ・選挙管理委員会の辻井委員長から「理事選挙立候補結果」について、報告があった。
- ・第二工業部会（幹事部会）の稲垣部会長から「8部会合同新年会」について、報告があった。

・「法人サービス・IT部会主催セミナー&懇親会」、「広報委員会懇親会」について、資料配布をもって報告された。

(3) 大使館ならびにジェットロからの報告・連絡事項

・日本大使館より、一時帰国する石川大使の代理として、高橋公使が2023年JCCI年次総会に出席するとの連絡があった。

(4) 事務局連絡

梁事務局長より、MOMのLOC発行の進行状況と事務局員の交代について報告があった。

以 上

<入会承認会員一覧 (2023年3月理事会) >

会 員 名	格付	備 考
CARTRIDGE PTE. LTD. [法人サービス・IT部会]	C (法人)	ITコンサルティングとシステム開発・導入・保守サービス 現地法人 (100%日本出資) 設立登記：2020年7月 従業員数：1
MEISEI COMPANY. LIMITED [貿易・運輸部会]	C (法人)	電子材料及び家電関連部材の輸出入事業 支店 設立登記：1975年12月 従業員数：5 (派遣邦人1)
PD PROTECTION PTE. LTD. [法人サービス・IT部会]	C (法人)	シンガポール個人情報保護法 (PDPA) コンサルティング サービスの提供 現地法人 (現地独立資本/個人事業主) 設立登記：2015年11月 従業員数：1 (現地邦人1)

最近の推移：('20年12月) 815会員、('21年1月) 805会員、('21年2月) 801会員、('21年3月) 800会員、('21年4月) 795会員、('21年5月) 796会員、('21年6月) 793会員、('21年7月) 791会員、('21年9月) 789会員、('21年10月) 791会員、('21年11月) 793会員、('21年12月) 793会員、('22年1月) 784会員、('22年2月) 783会員、('22年3月) 782会員、('22年4月) 779会員、('22年5月) 777会員、('22年6月) 779会員、('22年7月) 777会員、('22年9月) 784会員、('22年10月) 789会員、('22年11月) 789会員、('22年12月) 789会員、('23年1月) 777会員、('23年2月) 775会員

<新規入会会員紹介>

会社名 (英)	CARTRIDGE PTE. LTD.	
登録代表者名 (日・英)	田中 資浩 TANAKA Motohiro	
所在地	12 EU TONG SEN STREET, #07-172, THE CENTRAL, SINGAPORE 059819	
電話番号	N / A	
事業内容	ITコンサルティングとシステム開発・導入・保守サービス	
会社概要	<p>当社は、日本、フィリピン、シンガポールに拠点をもち企業のデジタル化を支援するITコンサルティングとシステムインテグレーションの企業です。日本からは製造プロセス・企業オペレーション・先端IT技術に精通したバイリンガル人材によるコンサルティングサービスを提供、フィリピンからはコスト競争力のあるシステムオフショア開発サービス (38万円/月) を提供しています。</p> <p>IT化推進全般のご支援 (システム導入検討、PoC、アプリ開発など) が可能なので、ご興味頂けましたら是非お問い合わせください。</p> <p>https://www.sg-cartridge.com/</p>	

『在宅勤務に関するアンケート』

<調査概要>

実施機関：シンガポール日本商工会議所、ジェットロ・シンガポール事務所

実施期間：2023年2月21日（火）～2月28日（火）

調査対象：シンガポール日本商工会議所 会員（775会員 ※2月理事会後会員数）

調査方法：オンラインフォームを通じて回答

回答件数

	全体		1～10人		11～50人		51人以上	
全体回答数	145	(100%)	49	(34%)	47	(33%)	47	(33%)
うち製造業（販社を含む）	65	(45%)	15	(23%)	25	(38%)	25	(38%)
うち非製造業	80	(55%)	34	(43%)	23	(29%)	23	(29%)

問1 2023年2月13日以降も在宅勤務（完全/部分的問わず）を継続していますか？

駐在員			製造業			非製造業			現地スタッフ			製造業			非製造業					
はい	90	(62%)	37	(57%)	51	(64%)	はい	101	(70%)	38	(58%)	61	(76%)	はい	44	(30%)	26	(40%)	18	(23%)
いいえ	55	(38%)	27	(42%)	28	(35%)	いいえ	44	(30%)	26	(40%)	18	(23%)	いいえ	44	(30%)	26	(40%)	18	(23%)

問2-1 ■駐在員に対するルールと実態 2月13日以降、従業員の平均出勤率が一番近いもの（予定を含む）

駐在員	全体				製造業				非製造業			
	ルール		実態		ルール		実態		ルール		実態	
25%未満	14	(10%)	14	(10%)	4	(6%)	5	(8%)	10	(12%)	9	(11%)
25～49%	18	(13%)	11	(8%)	12	(18%)	8	(12%)	6	(8%)	3	(4%)
50～74%	31	(22%)	26	(18%)	13	(20%)	10	(16%)	18	(23%)	16	(20%)
75～99%	35	(24%)	43	(30%)	14	(22%)	20	(31%)	22	(28%)	23	(29%)
100%	45	(31%)	49	(34%)	22	(34%)	22	(34%)	23	(29%)	28	(36%)

問2-2 ●現地スタッフに対するルールと実態 2月13日以降、平均出勤率が一番近いもの（予定を含む）

現地スタッフ	全体				製造業				非製造業			
	ルール		実態		ルール		実態		ルール		実態	
25%未満	11	(8%)	9	(6%)	2	(3%)	1	(2%)	9	(11%)	8	(10%)
25～49%	24	(17%)	22	(15%)	16	(25%)	16	(25%)	8	(10%)	6	(8%)
50～74%	28	(19%)	33	(23%)	10	(15%)	11	(17%)	18	(23%)	22	(28%)
75～99%	40	(28%)	47	(32%)	14	(22%)	18	(28%)	26	(33%)	29	(36%)
100%	42	(29%)	34	(23%)	23	(35%)	19	(29%)	19	(24%)	15	(19%)

問3 在宅勤務を認めている場合、就業規則、ガイドライン等に明記していますか？

はい	64	(44%)
いいえ	81	(56%)

問4 在宅勤務可否の決定は、シンガポール拠点と日本本社のどちらが行いますか？

シンガポール拠点	137	(94%)
日本本社	8	(6%)

自由記述：在宅勤務継続のメリット

ワークライフバランスの観点から、従業員には好評。
柔軟な働き方へのオプションを従業員に提供。
ライフスタイルに合った仕事の時間配分が可能。
家庭の事情との両立促進。
スタッフの生活満足度向上。
集中して作業に取り組むことができ、生産性が向上。
設備とインターネット環境の整備によって、業務には大きな支障はない。
オフィスや会議室スペースは最小限で済む。
人材獲得の際の働き方柔軟性アピール。
スタッフの退職防止に効果がある。
現地スタッフ雇用上の必要条件と認識。
通勤時間を節約できる。
仕事の時間が増える。
公私ともに時間を有効に使える。
コロナ感染リスクを下げる事が可能。

自由記述：在宅勤務継続の課題

コミュニケーション不足。
連帯感・チーム意識が薄れる。
特に新人へのノウハウ、ナレッジ移転。
社員同士の意思の疎通がスムーズにいかないケースが有る。
会社への帰属意識が低下するリスクは大きく、長期的な影響は見逃せない。
生産性と顧客サービスが低下する可能性がある。
成果や生産性の向上は、人によって分かれる。
勤怠管理が難しい。
就業規則の策定が難しい。
過労働の恐れも。
仕事のメリハリは無い。
リモートでのマネジメントや成果管理、在宅勤務が不可能な業務を担当する社員との不公平感。
本社・他国とのバランスが今後難しくなりそう。

アクセス案内

Access

シンガポール日本商工会議所

Japanese Chamber of Commerce & Industry, Singapore (JCCI)

住所
Address

10 Shenton Way, #12-04/05 MAS Building Singapore 079117

電話番号
Telephone

(65) 6221-0541

i 事前登録のご案内

Notice of Pre-registration

MASビルのセキュリティ上の理由から、お越し頂く方全員の事前登録が必要となります。

Due to security reason of MAS Building (Monetary Authority of Singapore), all visitors must be pre-registered prior to their arrival at MAS Building. To facilitate pre-registration, JCCI will need to obtain following details.

- 1 名前(英語) / Your name
- 2 NRIC(The National Registration Identity Card)、FIN(Foreign Identification Number) をお持ちの方は、番号の下4桁。NRIC もしくは FIN番号をお持ちでない方は、パスポート番号。
/ Last 4 characters of your NRIC, FIN number (e.g. 123A). If you do not have NRIC or FIN number, please provide your passport number.
- 3 携帯電話番号 / Mobile Number
- 4 国籍(シンガポール国籍・シンガポール永住権・その他) / Nationality (Singapore Citizen・Permanent Residents・Others)

以上4点をメールもしくはお電話にて、必ず事前にご連絡をお願いいたします。

Please inform your particulars at least a day before your visit.

アクセス Access

電車でお越しの方 By Train

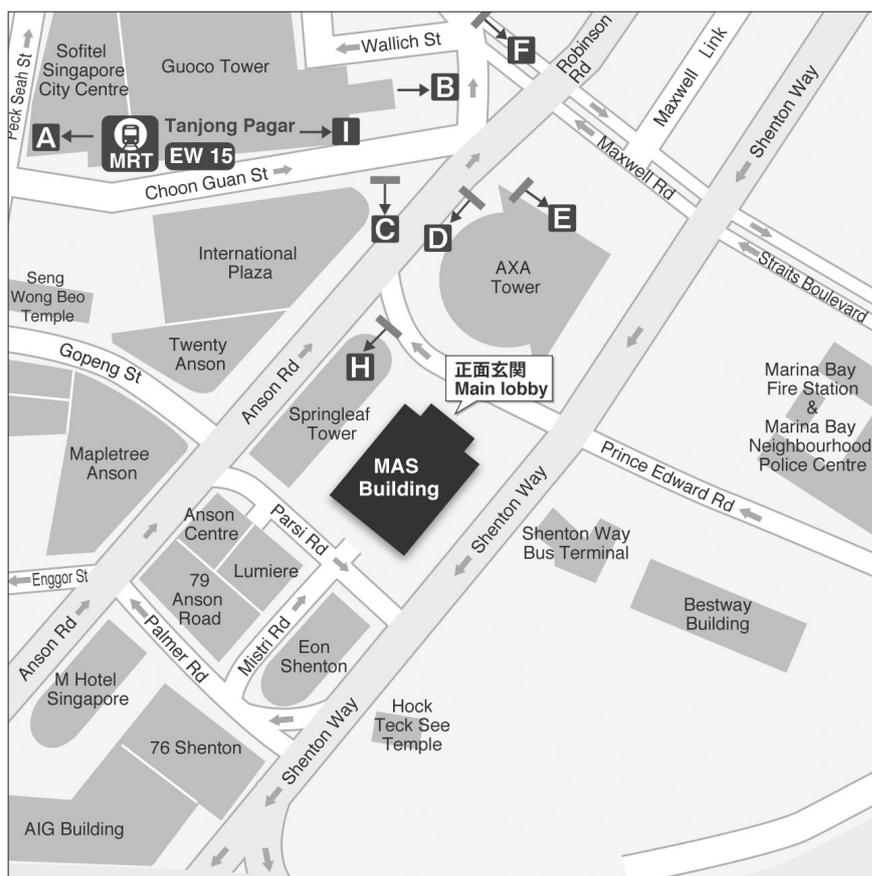
Tanjong Pagar 駅下車 (East West MRT line)
(C/D/H 出口) から徒歩約5分
5min walk from C, D & H
(Tanjong Pagar station, East West MRT line)

車でお越しの方 By Car

MASビルには駐車場がございませんので、お近くの駐車場をご利用下さい。
Please note that public carpark is not available at MAS Building. Kindly find nearest carpark.



地図はこちらからも確認ができます。
You can also check map from here.



2月-3月 イベント写真

2月26日 第一工業部会「懇親ゴルフ」



集合写真1



集合写真2



乾杯の様子



優勝した秀島様 (ISUZU MOTOR) と梁事務局長

3月1日 金融・保険部会懇親会「マリーナベイの夕べ@VUE Bar & Grill」



懇親会の様子1



懇親会の様子2



懇親会の様子3



集合写真

3月7日 3月度会員講演会 「2023年度シンガポール予算案による税制改正の概要」



講師 星野様 (KPMG SERVICES PTE. LTD)



講師 三枝様 (KPMG SERVICES PTE. LTD)



講師 坂本様 (KPMG SERVICES PTE. LTD)



講師 白沢様 (KPMG SERVICES PTE. LTD)

3月9日 広報委員会「SASCO社見学会」



溝口様 (ST Engineering Aerospace Services) より説明を受ける編集委員



集合写真



格納庫の写真



土橋委員長 (日本航空) のご挨拶を聞く編集委員の皆さま

3月10日 建設・不動産部会「LTA T232高速輸送システムRTS工事」現場見学会



集合写真



見学会の様子



内田様（五洋建設）から説明を受ける参加者の皆さま

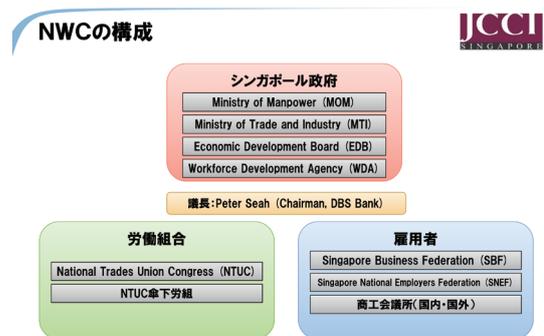


集合写真2

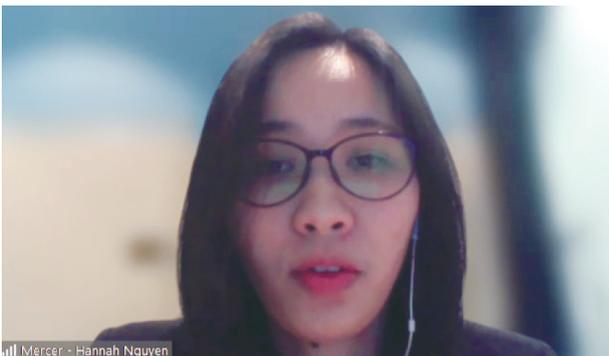
3月13日 賃金調査委員会主催ウェビナー「National Wages Council (NWC) 2022 / 2023 ガイドラインの概要」および「Flexible Wage System (FWS) の概要紹介」、「ローカルや日系以外の外資系企業の賃金マーケット動向」



宮本賃金調査委員長（横河電機エンジニアリング・アジア）



プレゼンテーション資料（抜粋）



Hannah Nguyen氏（Mercer Singapore Pte Ltd）



Toh Hong Seng氏（Singapore National Employers Federation）

3月14日 理事会



理事会の様子



木村理事 (KDDI アジアパシフィック) と藤会頭



谷口理事 (JFE スチールアジア) と藤会頭



菅原理事 (Sompo シンガポール) と藤会頭



谷内理事 (大成建設株式会社) と藤会頭



宮本理事 (横河電機エンジニアリング・アジア) と藤会頭



渡邊監事 (日経グループアジア本社) と藤会頭



藤会頭 (アジア大洋州住友商事) と梁事務局長

3月15日 第二工業部会

「SembWaste Materials Recovery Facility (MRF) 見学会」



集合写真



Mr. Ng Hiap Seng (SembWaste), Mr. Colin Chua (SembWaste),
稲垣部会長 (三井化学アジアパシフィック), Ms. Regina Cheah (SembWaste)



集合写真2



昼食会の様子

Eメールアドレス ご登録・ご変更等のお願い

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より弊所活動にご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

シンガポール日本商工会議所では、Eメールを通じて、セミナーや視察会の他、機関紙「月報」(電子版)のご案内、JCCI基金活動のご紹介など、幅広い情報をお送りさせて頂いております。

法人会員の皆様におかれましては、複数の方のEメールアドレスをご登録頂き、事業へご参加頂けますと幸いです。(何名様でもご登録頂けます。)

敬具

記

<新規登録方法>

- ・ご登録をご希望のEメールアドレスを、info@jcci.org.sgまでお送りください。
メールの件名には「Eメール新規登録」とご記入下さい。

<登録変更方法>

- ・現在、ご登録頂いているEメールアドレスと、新しく送付先にするEメールアドレスを、info@jcci.org.sgまでお送りください。
メールの件名には「Eメール登録変更」とご記入下さい。

<登録削除方法>

- ・削除を希望されるEメールアドレスを、info@jcci.org.sgまでお送りください。
メールの件名には「Eメール削除希望」とご記入下さい。

<本件担当> JCCI事務局 (担当: Doris) [E-mail: info@jcci.org.sg](mailto:info@jcci.org.sg) Tel: 6221-0541

3月27日 会員プレゼンテーション大会



挨拶をされる江口企画・組織強化委員長（三井不動産アジア）



プレゼンテーション大会の様子



プレゼンテーションをする発表者



プレゼンテーションを聞く参加者の皆様



挨拶をされる渡邊生活産業部会部会長（日経グループアジア本社）



ネットワーキングセッションの様子

1. ATHLEE PTE. LTD.
【最適なIT開発パートナーの見つけ方】
2. Sansan Global Pte. Ltd.
【月次決算を加速化し、経理業務DXを実現！】
3. Uzabase Asia Pacific Pte Ltd
【ASEAN最大級の企業情報・業界データベース「SPEEDA」とカスタマイズ調査】
4. Mirage Green Pte Ltd
【Flower & Green Company, Mirage Greenのご紹介】
5. Mandai Wildlife Group (Singapore Zoological Gardens)
【全く新しいパーク、バードパラダイスのご紹介とその他のプログラムの案内】

発表者（前半）

6. SB Telecom Singapore Pte. Ltd.
【Grab for Businessのご紹介】
7. GUUD Pte Ltd
【効率的な貿易・物流ソリューション】
8. Asuzero Singapore Pte Ltd
【<アスゼロ>CO2可視化・脱炭素クラウドソリューションとパートナーエコシステム紹介】
9. COTOVIA CLINIC
【COTOVIA CLINICのオンライン診療に関するご紹介】
10. Translasia Holdings Pte Ltd
【ことばに関するすべてのニーズにお応えします】

発表者（後半）

Eメール送信サービスのご案内

シンガポール日本商工会議所では、広報支援サービスの一環として、会員企業へ各社の製品・サービスや事業をEメールでご案内頂くことができる下記「Eメール送信サービス」を実施しております。各社、ご案内を希望される際には、ぜひご利用頂けると幸いです。

記

<サービス概要>

費用：S \$200.00（1配信／GST込み）※配信前に費用（小切手もしくは現金）のお支払いをお願いいたします。

お支払い頂きました後、翌日から3営業日以内に配信いたします。

配信日・時間：平日（土・日・祝・休館日を除く）、9～16時

配信数：約2,200通（2023年3月末現在）

その他：JCCI会員のみ利用可。

<サービスご利用の流れ>

- ① info@jcci.org.sg（担当：Doris）まで、本サービスのご利用希望の旨、ご連絡下さい。
- ② 事務局より「お申込書及び請求書」をEメールで送付いたします。
- ③ 「お申込書及び請求書」に必要事項をご記入頂き、お支払の小切手とあわせて、ご返送下さい。
- ④ 配信用の原稿をテキスト、もしくはワードでお送りください。尚、PDFファイルを添付頂くことも可能ですが、サイズは1.5MB以内にご調整下さい。（ファイルのサイズが大きいと受信頂けなくなる可能性がございます。）
- ⑤ 申込書のご提出及びお支払いが完了した時点で、テストメールをお送り致します。
- ⑥ テストメールをご確認頂きました後、メール配信をさせていただきます。

<注意事項> ・ご利用の際には、「Standard Guidelines for use of JCCI Email Service」
（<https://www.jcci.org.sg/wp-content/uploads/2019/05/Standard-Guidelines-JCCI-E-mail-service.pdf>）
に同意頂く必要がございます。

発行

JAPANESE CHAMBER OF COMMERCE & INDUSTRY, SINGAPORE
10 Shenton Way #12-04/05 MAS Building Singapore 079117
Tel: 6221 - 0541 Fax: 6225 - 6197
E-mail: info@jcci.org.sg Web: <http://www.jcci.org.sg>

編集

TOUBI SINGAPORE PTE.LTD.
138 Robinson Road #18-03 Oxley Tower Singapore 068906
Web: <http://www.toubi.co.jp/>

印刷

adred creation print pte ltd
Blk 12 Lorong Bakar Batu #01-01 Singapore 348745
Tel: 6747 - 5369 Fax: 6747 - 5269
Web: <http://www.adredcreation.com/>

<2023年5月号月報 掲載予定記事一覧>

- ① 躍進する中国系の投資動向
MU RESEARCH AND CONSULTING (THAILAND) CO., LTD. 池上 一希、池内 勇人
- ② 東南アジアにおける建設テック事情
SPIDERPLUS & CO. 高橋 俊輔
- ③ APAC RHQ主導のWebsite構築からの学び
— 欧米製薬会社の事例 —
BAYER (SOUTH EAST ASIA) PTE. LTD. 白木 俊介
- ④ シンガポール法人のタックスプランニング概要と
2023 予算案の影響
PwC Singapore 北村 勝信、山本 尚紀

※タイトル及び記事内容については、執筆者の都合により変更される場合があります。

会員の皆様の事業・商品PR支援のため、

機関紙「月報」への広告掲載サービス(有料)を実施しています。

機関紙

「月報」

広告大募集!!

「月報」は会員企業ならびに、シンガポール国内外の公的機関関係者に印刷物として配布しています。またPDF版も作成し、メールでの配信を行っています。



名称

シンガポール日本商工会議所機関紙「月報」

発行

月1回(各月初旬発行)

発行数

約850部(2023年3月現在)

メール配信数

約2,200通(2023年3月現在)

体裁

中綴じ冊子(A4サイズ)

内容

各業界の動向等を取り上げた特集記事、JCCIの活動報告、お知らせ など

広告掲載概要

- 広告は何なたでもご利用いただけます。尚、申込は先着順で受け付けます。
- 1か月単位でご利用いただけます。
- 広告によっては、掲載をお受けできないことがありますので、ご了承ください。

掲載費用

- 年間申込(12か月)時は、1か月分の掲載費を免除いたします。
- GST別途要

掲載箇所	サイズ	色	1発行(会員価格)	1発行(非会員価格)
表紙裏(IFC)	Full Pg	カラー(4C)	S\$800	S\$1,200
裏表紙裏(IBC)	Full Pg	カラー(4C)	S\$700	S\$1,100
裏表紙(OBC)	Full Pg	カラー(4C)	S\$900	S\$1,300
掲載場所指定なし(ROP)	Full Pg	白黒(1C)	S\$500	S\$ 800
掲載場所指定なし(ROP)	Half Pg	白黒(1C)	S\$300	S\$ 500

サービス ご利用の 流れ

1 メールかお電話で、本サービスのご利用希望の旨をご連絡下さい。



info@jcci.org.sg



+65-6221-0541

(担当:小寺)

2

掲載希望月・期間及び掲載箇所・サイズを確認の上、原稿ご提出の締切をご連絡いたします。

※通常、掲載希望月の約1か月前を原稿提出の締め切りに設定させて頂いております。

3

頂きました原稿は、JCCI 広報委員会で内容を確認し、掲載頂ける場合には、請求書を発行いたします。

※原稿内容について、修正をお願いする場合があります。

4

入金確認後、広告を掲載いたします。

本件担当

JCCI事務局(担当:小寺)

お気軽にお問い合わせください。

E-mail

info@jcci.org.sg

TEL

+65-6221-0541

